HONDA

取扱説明書

ご使用の前に
よくお読みください。
また必要なときに見られる所に
保管してください。

Gathers M

Honda Motorcycle AV-system

Navigation System

Honda Access

このたびはホンダアクセス商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、ご使用前によくお読みいただき大切に保管してください。

・当商品はHonda車専用です。適用車種は販売店にご相談ください。
・適用車種以外に取り付けた場合は一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
・取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。
　安全のためにお買い上げの販売店にご依頼ください。
・商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

・仕様変更などにより、本書の内容と製品の内容が一部異なることがあります。
・画面で案内されている内容は初期設定の状態ではありません。
・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。

もくじ

はじめに

保証とアフターサービス ····· 10
保証書について ····· 10
保証期間について ····· 10
期間経過後の修理について ····· 10
お願い ····· 10
使用上の注意 ····· 11
電源について ····· 11
異常にお気付きのときは ····· 11
バッテリ上がりを防ぐために ····· 11
お手入れについて ····· 11
本製品について ····· 11
車両から離れるときは ····· 11
市販ナビゲーションソフトの利用について ····· 12
地図データのバージョンアップについて ····· 12
お客様の登録されたデータについて ····· 12
著作権について ····· 12
その他 ····· 12
使用規定 ····· 13
安全上の注意事項 ····· 16
構成部品 ····· 20
ナビゲーションシステムについて ····· 21
各部のなまえと取り付け ····· 23
操作ボタンの機能説明 ····· 23
ナビゲーションユニットの取り付け ····· 25
ナビゲーションユニットの取り外し ····· 26
ミニスピーカの取り扱いについて ····· 27
AC 電源アダプタの使い方 ····· 28
コンパクトフラッシュについて ····· 29
コンパクトフラッシュの取り扱いについて ····· 29
コンパクトフラッシュを交換するときは ····· 29
コンパクトフラッシュを入れる ····· 30
コンパクトフラッシュを取り出す ····· 31
パソコンと接続する ····· 32

画面表示

画面を表示 / 消す ····· 33
ナビゲーション画面を表示する ····· 33
室内で使用するときは ····· 34
ナビゲーション画面を消す ····· 34
画面の明るさを調整する ····· 35
タッチパネルの校正（感度設定） ····· 36
音量の調整 ····· 37
文字入力方法 ····· 38
文字入力画面について ····· 38
ひらがな、カタカナの入力 ····· 39
漢字の入力 ····· 40
ナビゲーション画面の見方 ····· 41
地図上の表示 ····· 42
地図上のアイコン ····· 42
情報タブについて ····· 43
位置情報表示について ····· 44
地図の拡大/縮小 ····· 45
地図の向きを変える ····· 46

登録・編集

自宅やお気に入りの場所を登録 / 編集する ··· 47
自宅を登録する ····· 47
ポイントを登録する ····· 49
ポイントのマークを編集する ····· 51
ポイントの名前を編集する ····· 52
ポイントの緯度経度、高度を編集する ····· 53
自宅や登録したポイントを削除する ····· 54
回避項目の登録 / 編集 ····· 55
回避項目を設定する ····· 55
回避する道路を指定する ····· 56
回避エリアを指定する ····· 58
回避リストの確認 ····· 60
回避リスト名の変更 ····· 61
回避リストの削除 ····· 62

目的地を探す

目的地を探す ····· 63
地図を見ながら探す ····· 63
最近見つけた場所から探す ····· 64
最近見つけた場所の削除 ····· 65
都市（地名）から探す ····· 66
道路のIC、SA、料金所などを探す ····· 68
住所から探す ····· 70
自宅に帰る ····· 72
ジャンルから探す ····· 73
登録したポイントから探す ····· 76
別の場所から探す ····· 77
距離を計測する ····· 78

ルート案内

目的地が決まったら ····· 79
ルート案内を開始する ····· 79
ルート案内時の表示 ····· 80
案内地点が近づくと ····· 81
ルートから外れると ····· 82
目的地に近づくと ····· 82
その他の案内 ····· 82
ルート情報画面 ····· 83
トリップメータ画面 ····· 84
ルートの追加編集 ····· 85
経由地を追加/削除する ····· 85
経由地を並び替える ····· 87
経由地を自動で並び替える ····· 88
迂回ルートの設定 ····· 89
ルートの保存 ····· 90
ルートリストを見る ····· 91
ルート名の変更と削除 ····· 92
ルート案内の中止 / 再開 ····· 93
ルート案内を中止する ····· 93
ルート案内を再開する ····· 93
ルートを再検索する ····· 94

設定

ナビゲーション画面の設定 95
地図 96
ライン 97
ポイント 98
都市 98
エリア 99
情報タブの表示設定 100
現在位置の修正 102
オプション設定 104
全般 105
ガイダンス 106
ルート探索 107
優先道路設定 108
時刻 109
セーフティ 110
軌跡ログ 110
表示言語の設定 111
位置 111

その他

GPS 情報画面について 112
GPS情報画面を表示する 112
GPS情報画面の説明 113
ナビゲーションシステムの動作について 116
自車位置の誤差と動作について 116
GPS衛星による誤差 116
軌跡の誤差について 117
地図 / その他の情報について 119
システム内の情報 120
地図情報 121
表示されるメッセージと内容 122
故障かな？と思ったら 124
主な仕様 126
索引 127
保証規定（必ずお読みください） 129
製品保証書 130

保証とアフターサービス

保証書について

この製品の保証書は本書に添付されています。

保証期間について

お買い上げ日より1年間です。
正常なご使用状態でこの期間内に万一故障が生じた場合には、保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が無料修理いたします。

期間経過後の修理について

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。

お願い

保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。また、保証書および下欄に忘れずに製造番号をご記入ください。
※製造番号（SERIAL No.）は、下図のラベルに記載されています。

使用上の注意

電源について

本製品の電源はDC12V（車載バッテリ）またはAC100V（家庭用電源）で使用できます。
これ以外の電源には使用しないでください。
セルフスタータモータの回りが弱くなったな、と思ったら速やかにバッテリを充電するか交換を行ってください。

異常にお気付きのときは

万一、異常にお気付きのときは、**故障かな？と思ったら（P124）**を参照して各部を点検してください。
それでも直らない時は、そのままの状態でお買い上げの販売店にご相談ください。

バッテリ上がりを防ぐために

エンジンを始動させない状態やアイドリング状態で、本製品を長時間使用するとバッテリが消耗しますので、必ず走行状態で使用してください。

お手入れについて

本製品は防水設計になっていますが、洗車時には本製品を外して洗車してください。
外観は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を使用して汚れを落としてください。また液晶画面はメガネ拭きなどの柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナなど有機溶剤でのお手入れは避けてください。また、バッテリ液やブレーキフルードが付着すると損傷するので注意してください。

本製品について

本製品は耐振性等を考慮した設計になっていますが、やさしい運転を心がけるようにしてください。
長時間使用すると本体の温度が上昇することがありますが、異常ではありません。また本製品の上に物を置かないでください。

車両から離れるときは

車両から離れるときや使用しないときは、盗難防止の観点から必ず本製品を車両から取り外してください。
また持ち運ぶときは落としたり、強い衝撃を与えないようにしてください。

市販ナビゲーションソフトの利用について

本製品は、市販されているCD-ROMやDVDのナビゲーションソフトを読み込んで利用することはできません。必ず付属の専用ソフトを使用してください。

地図データのバージョンアップについて

本製品は、専用のCD-ROMにより地図データの情報をバージョンアップすることができます。

お客様の登録されたデータについて

本製品の地図データのバージョンアップや故障・修理の際、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。

著作権について

本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しています。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製・改変・解析等をすることはできません。

その他

弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全・正確であること、及び本製品等がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。

使用規定

重要!!

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間における株式会社ホンダアクセスが販売するGPSハードウエアに格納された地図データ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。本データご使用前に必ずお読みください。本データを使用された場合は本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、本データについて、本データが予めインストールされているGPSハードウェア（「対象ハード」）に限り以下の【許諾される行為】をする権利を許諾します。なお、お客様は以下の【禁止される行為】をすることはできません。
2. お客様は、本データが対象ハード上で起動しないときは、対象ハードの販売会社である株式会社ホンダアクセスが定める時期・方法により、これらがない本データとの交換を受けることができるものとします。但し、お客様は、株式会社ホンダアクセスが定める基準により交換を受けることができない場合もあることを了承するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
   （1） 本データの著作権は弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   （2） 本データは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社はこれらがあっても本データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。
   （3） 本データに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本データの標準価格を限度とすること。この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

【許諾される行為】

1. 対象ハードの取扱説明書（「取説」）に従い、本データを閲覧すること。
2. 取説に従い対象ハードの機能を用いて本データに図形、ルート探索結果等の情報を追加すること。

【禁止される行為】

1. 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
2. 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の一部でも使用させること。
3. 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4. 本データに無断複製を禁止する技術的保護手段（「コピープロテクション」）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5. その他本データについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

重要!!

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間における GARMIN Corporation製のマップソース（「マップソース」）の一部である地図データ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。本データご使用前に必ずお読みください。本データを使用された場合は本規定にご同意いただいたものとします。

マップソース使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用するパソコン1台に限り本データをインストールし以下の【許諾される行為】をする権利を許諾します。なお、お客様は以下の【禁止される行為】をすることはできません。
2. お客様は、本データが格納された媒体にキズ・汚れまたは破損があったときは、マップソースの販売元である株式会社ホンダアクセスが定める時期・方法により、これらがないマップソースとの交換を受けることができるものとします。但し、お客様は、株式会社ホンダアクセスが定める基準により交換を受けることができない場合もあることを了承するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
   （1） 本データの著作権は弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   （2） 本データは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社はこれらがあっても本データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。
   （3） 本データに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本データの標準価格を限度とすること。この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

【許諾される行為】

1. マップソースの取扱説明書（「取説」）に従い、本データを閲覧すること。
2. 取説に従いマップソースの機能を用いて本データに図形、ルート探索結果等の情報を追加すること。
3. 取説に従いマップソースの機能を用いて本データ（前項により図形等の情報が追加された本データを含む）の一部を抽出し、当該抽出後の本データを、お客様が保有する1台の株式会社ホンダアクセスが販売するGPSハードウェアに保存し、表示させること。
4. 取説に従いマップソースの機能を用いて本データ（前記に従い情報が追加されまたは改変された本データを含む。以下同じ）を印刷すること。但し、当該印刷物（印刷物）は、個人ユーザの場合は著作権法に定める私的使用の範囲（個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲。以下「私的使用の範囲」）内に限り使用すること。お客様が個人以外（「団体ユーザ」）の場合はマップソースがインストールされたパソコンの設置部署（部または課その他これに準ずる組織。以下「設置部署」）内に限り使用すること。なお、印刷物を、製本・冊子化しまたはファイリングする等して束ねた状態で使用することは、弊社が事前に承諾しない限り禁止されます。

【禁止される行為】

1. 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
2. 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の一部でも使用させること。
3. 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4. 本データに無断複製を禁止する技術的保護手段（「コピープロテクション」）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5. その他本データについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

安全上の注意事項

製品を安全に使用していただくために、『安全上の注意事項』をご使用の前によくお読みください。
お読みになったあとは、必要なときにご覧になれるように大切に保管してください。

安全に関する表示

『運転者や他の方が傷害を受ける可能性があること』を回避方法と共に、下記の表記で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠ 危険
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠ 警告
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠ 注意
指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

アドバイス
お車と用品のために守っていただきたいこと

知　識
知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警　　告

- **走行中は常に両手でハンドルを握り、ナビゲーションの操作は行わないでください。また、安全のため走行中の操作を制限する機能(セーフモード)があります。必ずこの機能をオンの状態にしてください。**
  走行中に操作をすると、操縦が困難になり転倒事故などを起こし、死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。

- **走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。**
  前方不注意により事故などを起こし、死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。また運転中に画面を凝視することは、法律で禁止されています。

- **車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたまま、ナビゲーションの操作を行わないでください。**
  排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒の原因になります。

- **目的地への案内は、道路状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。**
  必ず、実際の道路状況や交通規制、標識に従って走行してください。死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。

- **一方通行表示についても常に実際の標識に従ってください。**
  一方通行表示は、全ての一方通行道路について案内されていません。また、一方通行表示されていても実際の道路と異なるときがあります。必ず実際の標識に従って走行してください。

- **本製品を緊急施設などへの誘導用に使用しないでください。**
  本製品には、全ての病院、消防署や警察署などの情報が含まれていません。また、実際と情報が異なるときがあるため予定した時間内に到着できない可能性があります。

- **停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。**
  安全な場所以外では、追突や衝突の可能性が高くなります。

- **音がでない、作動不良などの故障状態や煙がでる、変な匂いがするなど異常が起こったときは直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。**
  そのまま使用すると、事故、火災、感電などの原因になります。

⚠ 警　　告

- 取り付けは、必ず付属の部品と車種ごとのアタッチメントキットを使用し、配線や取り付けは、必ず取付説明書に記載してある通りに行ってください。
  指定の部品を使用しないと、製品または車両の破損、ショート事故による火災が起こる可能性があります。また配線や取り付け方を間違えると製品が外れて故障または火災、その他の事故などの原因になります。

- 適用案内されている車種以外には使用しないでください。
  配線不良による火災や故障の原因になります。

- コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは 絶対におやめください。
  電線の電流容量をオーバーし、火災、感電の原因になります。

- 製品の分解または改造は行わないでください。
  事故、火災、感電などの原因になります。
  修理は必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 家庭で使用するときは、付属のAC電源アダプタ以外は使用しないでください。
  他のものを使用すると火災、感電などの原因になります。

- 雷が鳴りだしたら、AC電源アダプタ、USBケーブル、ナビゲーション本体に触れないでください。
  感電などの原因になります。

- AC電源アダプタを使用するときは、濡れた手で触らないでください。
  感電などの原因になります。

- 運転中に付属の地図CD-ROMを使用したり、付属の地図CD-ROMをインストールしたパソコンを車などに持ち込んで、ナビゲーションとして使用しないでください。
  運転操作を誤り、死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。

⚠ 注　　意

- ミニスピーカを使用するときは、あらかじめ音量を確認して使用してください。
  確認をしないと突然大きな音が出て、耳をいためる可能性があります。
  装着前に音量は最小にして、徐々に音量を上げるようにしてください。

- ミニスピーカを使用したときに、かゆみや違和感があったときは、使用しないでください。
  ミニスピーカが肌に合わないと感じたときは、早めに使用を中止してください。

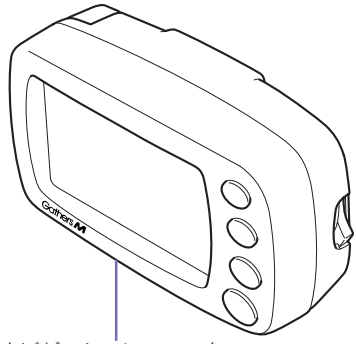
- 付属の地図CD-ROMをオーディオ機器で再生しないでください。
  大音響により耳をいためたり、スピーカが破損する可能性があります。

- 付属の地図CD-ROMがひび割れや変形をしたときは、使用しないでください。また接着剤等を使って補修しないでください。
  CD-ROMが破損し傷害を受ける可能性があります。

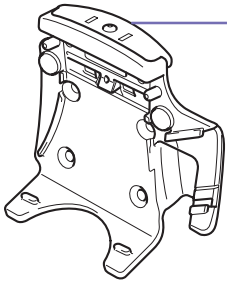
- 付属の地図CD-ROMまたはケースの上に物を置いたり、落としたりしないでください。
  CD-ROMやケースが破損し傷害を受ける可能性があります。

構成部品

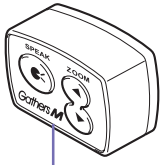
本製品には以下の部品が梱包されています。
取り付けの前に違った部品、足りない部品がないかよく確認してください。



ナビゲーションユニット

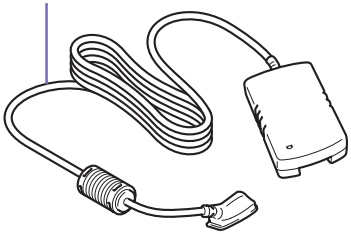


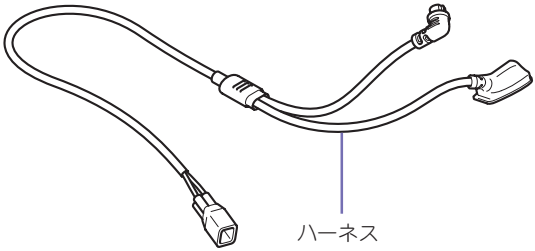
ブラケット



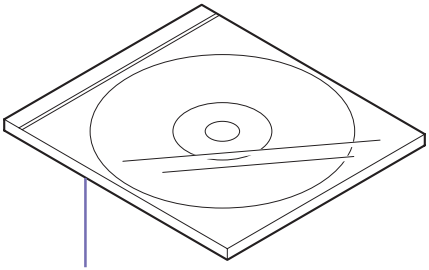
コントローラ

AC電源アダプタ



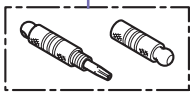


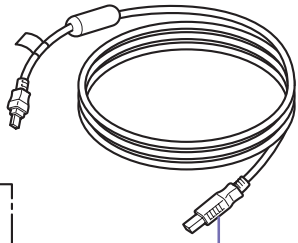
ハーネス



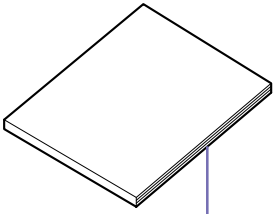
地図CD-ROM

ツール

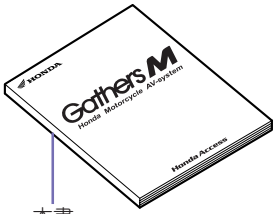




USBケーブル



地図CD-ROM取扱説明書



本書

ナビゲーションシステムについて

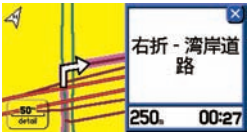
Gathers M ナビゲーションシステムはHonda車に専用設計された、モーターサイクル用ナビゲーションシステムです。

ナビゲーションユニット

- 雨や振動など、さまざまな条件にさらされやすいモーターサイクルのために設計された本体と、走行中のライダーが短時間で画面情報を読み取れるようにした3.8インチの小型液晶画面。
- 液晶タッチパネルを採用し、各操作はアイコン表示による分かり易い画面表示。

- ルート案内時に案内地点を拡大表示するオートズーム機能を装備し、案内地点手前では、音声案内と曲がる方向や距離、予想時間などを表示。

案内地点手前では



- 本体背部のセンサによる輝度自動調整機能を装備し、夜間での高い視認性。

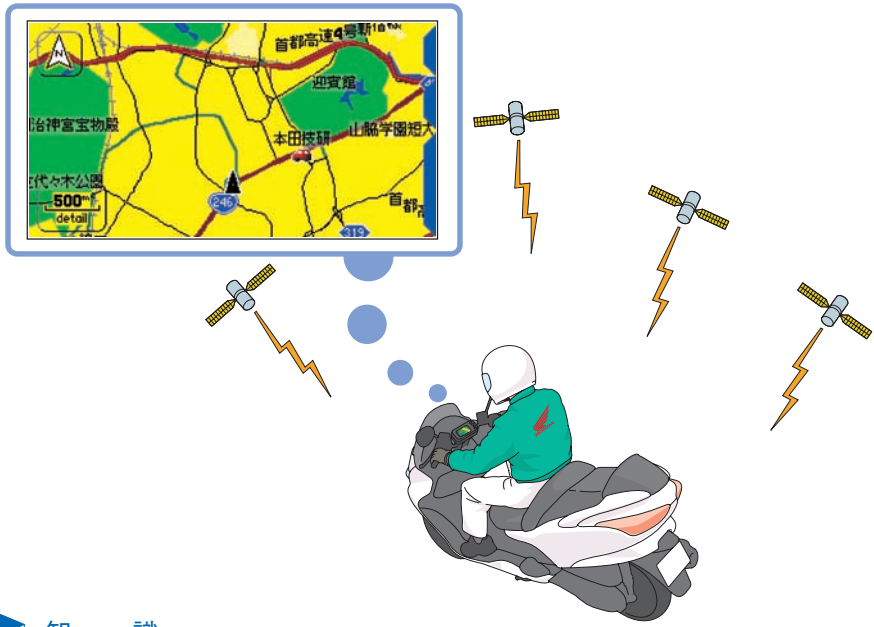
コントローラ

- 画面の拡大/縮小や音声案内などを手元で操作可能。

その他

- 付属のツールによる脱着方式を採用し、駐車時や持ち運び時の利便性を高め、盗難抑止にも効果的な仕様。
- 地図の記憶媒体にはコンパクトで耐振性に優れたコンパクトフラッシュを採用。
- 付属のソフトをパソコンにインストールし、接続するとパソコンとナビゲーションユニット間でルート案内やポイントなどの情報を転送可能。

このナビゲーションシステムは、GPS衛星からの電波を受信して自車の位置や方向を地図上に表示するシステムです。



知　識

- ナビゲーションシステムが作動してからしばらくの間は、電波を受信しやすい場所にいても測位ができません。またすぐに走行すると測位に時間がかかります。
- このナビゲーションシステムは、GPS衛星からの電波のみを使用するシステムです。そのため、周囲の環境などにより3つ以上のGPS衛星からの電波を受信できないときは、自車位置の表示やルート案内などの動作に影響がでることがあります。電波の受信しづらい環境については、**ナビゲーションシステムの動作について（P116）**を参照してください。
- GPS衛星からの電波を受信できないとき（できなくなったとき）は、自車位置が『？』マークになり、同時に音声案内されます。

GPS について

GPSとは、GlobalPositioning System （グローバルポジショニングシステム / 全地球測位システム）の略称です。GPSは、米国が開発運用しているシステムで、高度約21,000kmの宇宙空間で周回している３つ以上のGPS衛星から地球に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

各部のなまえと取り付け

タッチパネルによる操作、またUSB端子によるパソコンとの接続ができます。

前面

操作ボタンの機能説明

各ボタンには2つの設定があります。
ボタンを押すと白字の機能が実行され、ボタンを長押しすると青字の機能が実行されます。

PAGE
MARK

画面の切り替えに使用します。
現在位置をポイントとして登録するときに使用します。

MENU
ROUTE

メニュー画面が表示されます。
ルート案内の画面が表示されます。

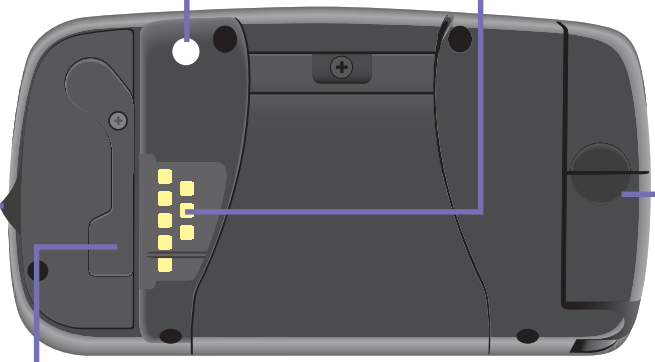
FIND
RECENT

検索画面が表示されます。
最近見つけた場所の一覧が表示されます。

SPEAK
VOLUME

ルート案内中、次の案内地点を音声案内します。
音量調整画面が表示されます。

背面



ライトセンサ
明暗を感知して、画面の明るさを自動調整します。

電源端子
同梱のハーネスまたはAC電源アダプタを接続します。

USB端子
パソコンと接続してデータの送受信をすることができます。

コンパクトフラッシュ挿入口
コンパクトフラッシュを使用して、地図データの読み取りを行います。

電源スイッチ
電源のON/OFF操作ができます。

アドバイス

- 液晶タッチパネルの表面は、キズがつきやすいので強く押したり、かたい布などでこすらないでください。
- 画面が汚れたときは、メガネ拭きなどの柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 湿気の多い場所や磁気を発生するものの近くでの使用は避けてください。
- 本体にGPSアンテナを内蔵しているため、上に物を置くことは避けてください。

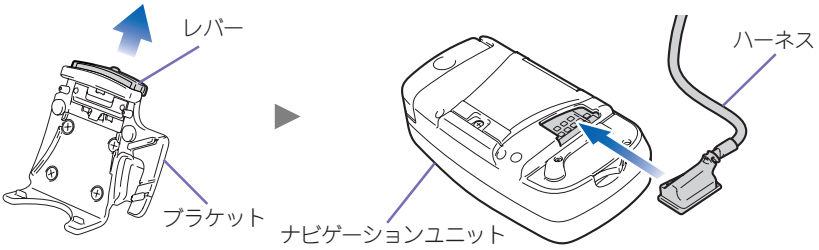
知　識

- 表示画面に液晶を使用しているため、画面が明るくなるまでに時間がかかることがあります。また極低温のときや急激な温度上昇で装置が結露したときは、画面の表示に時間がかかることがあります。
- 画面中に小さな黒点や輝点がありますが、液晶特有の現象で故障ではありません。

ナビゲーションユニットの取り付け

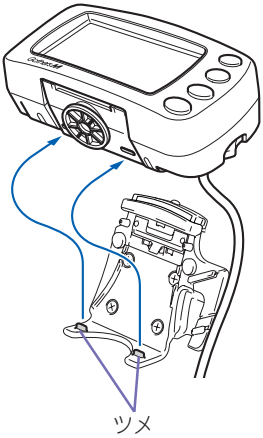
1

ブラケットのレバーを上げ、ナビゲーションユニットにハーネスを接続する。



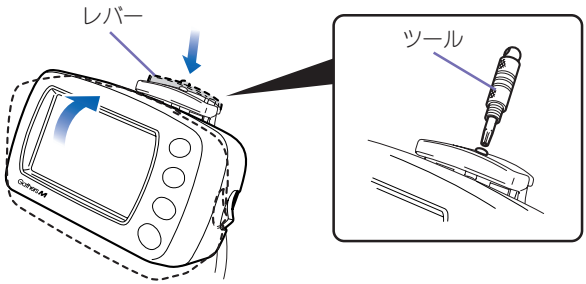
2

ブラケットのツメにナビゲーションユニットの凹部をはめ込む。



3

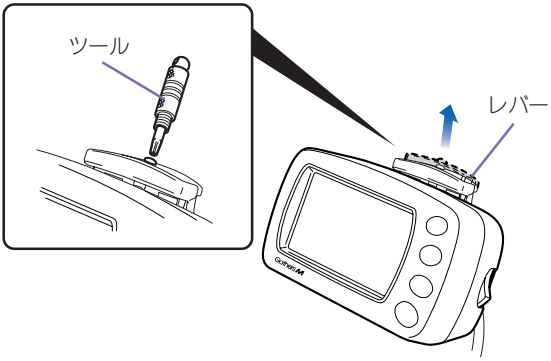
ナビゲーションユニットの上部を押し付けてから、レバーを下げ固定し、
付属のツールで締め付ける。



ナビゲーションユニットの取り外し

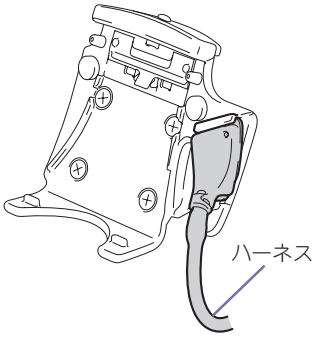
1

ナビゲーションユニットの電源をOFFにして、付属のツールでビスを緩めた後にレバーを上げ、取り付けの逆手順で取り外す。



2

ナビゲーションユニットを取り外した後は、ハーネスをブラケットに取り付けてください。



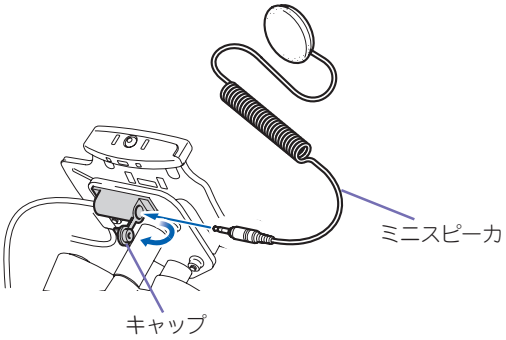
アドバイス

・ナビゲーションユニットを持ち運ぶときは、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。

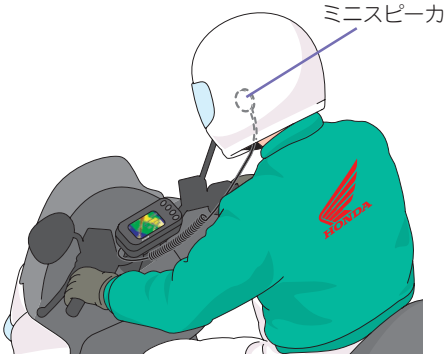
ミニスピーカの取り扱いについて

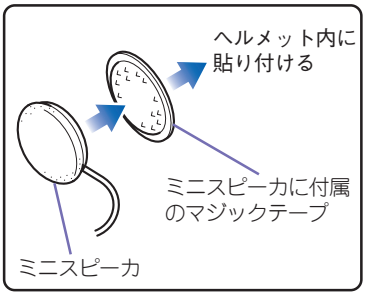
アタッチメントキットに付属のミニスピーカを接続することで、音声案内を聞くことができます。

1 ホルダのキャップを外しミニスピーカを接続する。



2 音量を確認して、ヘルメット内などにミニスピーカを入れる。



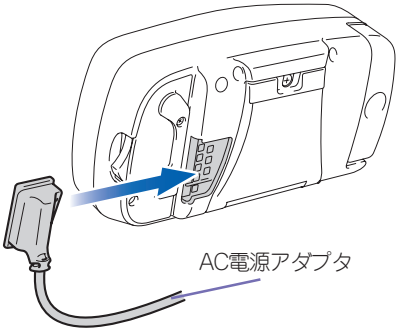


AC電源アダプタの使い方

付属のAC電源アダプタを使用することで室内でも利用することができます。

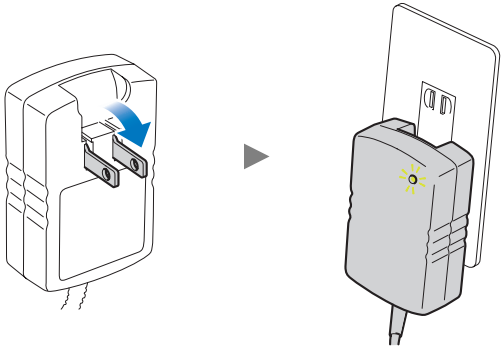
1

ナビゲーションユニットの背面にAC電源アダプタを接続する。



2

AC電源アダプタをコンセントに差し込む。
ランプが点灯します。



アドバイス

・AC電源アダプタを布や布団で覆ったり、周りに物を置いたりしないでください。
・AC電源アダプタ使用時は、電源プラグを奥までしっかり差し込んでください。

コンパクトフラッシュについて

本製品は、地図データの格納にコンパクトフラッシュを使用しています。

コンパクトフラッシュの取り扱いについて

下記のようなとき、コンパクトフラッシュに格納されているデータが消去（破壊）されることがあります。データの消去については当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

・お客様または第三者がコンパクトフラッシュの使い方を誤ったとき。
・電源がONの状態でコンパクトフラッシュの出し入れをしたとき。
・曲げたり落としたり、強い衝撃や高熱を与えたとき。
・強い静電気や電気的ノイズを受けたとき。
・テレビやスピーカなど磁気の影響を受けたとき。
・コンパクトフラッシュの端子部を手や金属で触れたとき。
・コンパクトフラッシュに液体をこぼしたとき。
・直射日光のあたる所、温度の高い所、ホコリや湿気の多い所に保存したとき。
・長期間コンパクトフラッシュの書き換えがないとき。
・コンパクトフラッシュの耐用回数を超えて書き換えを行ったとき。

コンパクトフラッシュを交換するときは

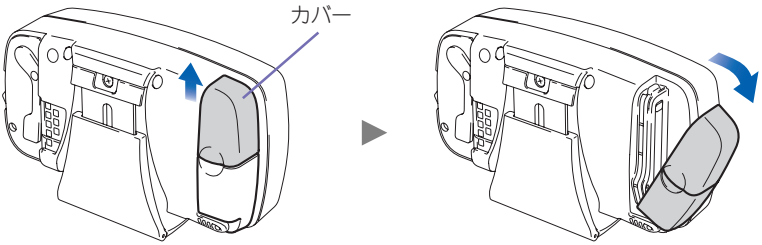
本製品には512MBのコンパクトフラッシュが標準装備されています。

・交換するときは、必ず512MB以上のものを使用して、地図データの転送を行ってください。容量が少ないと、全ての地図データが格納されません。
・厚さの異なるTypeⅠとTypeⅡのコンパクトフラッシュに対応しています。
・交換するときは、必ず指定の物を使用してください。指定外の物を使用すると故障の原因になります。

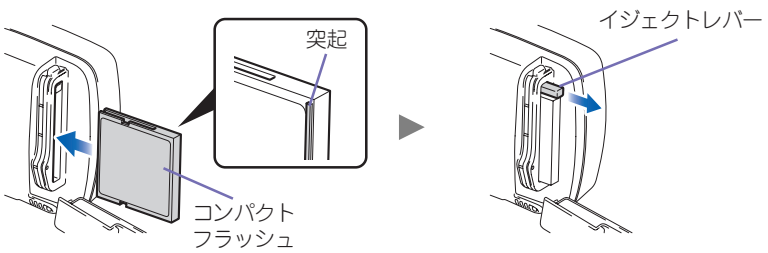
CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は、米国SanDisk社の商標です。

コンパクトフラッシュを入れる

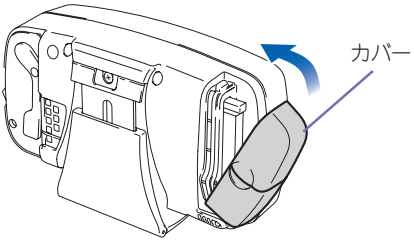
1 電源をOFFにして、カバーを上に上げながら横に倒す。



2 図の向きでイジェクトレバーが出てくるまで、コンパクトフラッシュを入れる。



3 カバーを閉める。

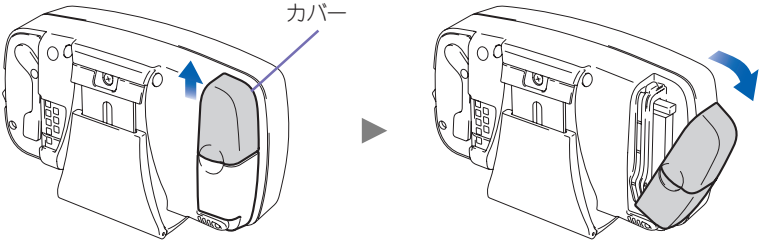


アドバイス

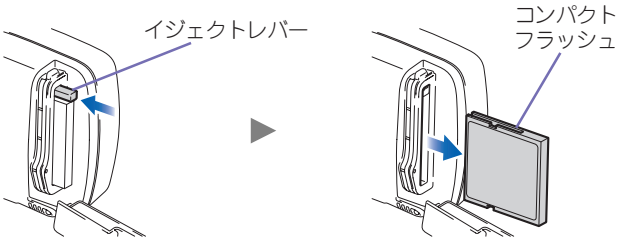
・電源を入れた状態でコンパクトフラッシュの出し入れは行わないでください。
・コンパクトフラッシュが奥まで入らないときは、無理に押し込まないでください。

コンパクトフラッシュを取り出す

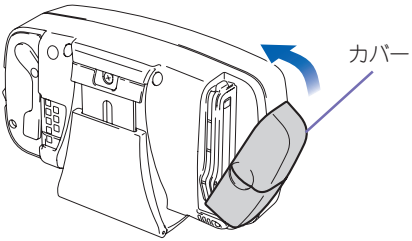
1 電源をOFFにして、カバーを上にあげながら横に倒す。



2 イジェクトレバーを押し込み、コンパクトフラッシュを取り出す。
長時間使用した直後のコンパクトフラッシュは熱くなっていることがあります。



3 カバーを閉める。

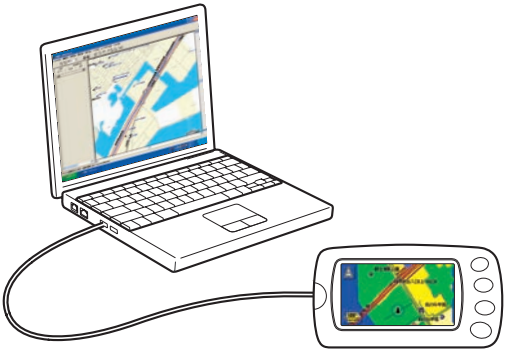


アドバイス

・電源を入れた状態でコンパクトフラッシュの出し入れは行わないでください。

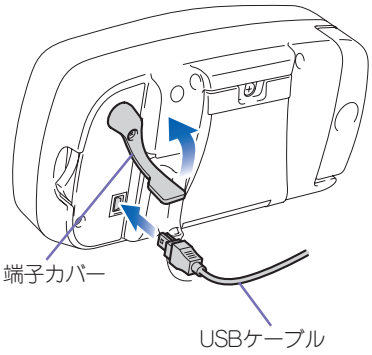
パソコンと接続する

付属の地図CD-ROMをインストールしたパソコンで、設定したルートや登録した内容をナビゲーションユニットに転送することができます。またナビゲーションユニットで登録した内容をパソコンに転送することもできます。
コンパクトフラッシュを交換したときは、地図データの転送が必要です。
詳細は地図CD-ROMの取扱説明書を参照してください。



1 地図CD-ROMの取扱説明書を参照し、ソフトウエアのインストールを行い、パソコン側にUSBケーブルを接続する。

2 ナビゲーションユニットの背面にAC電源アダプタを接続して、端子カバーをめくりUSBケーブルを接続する。



以降の操作は、地図CD-ROMの取扱説明書を参照してください。

画面を表示/消す

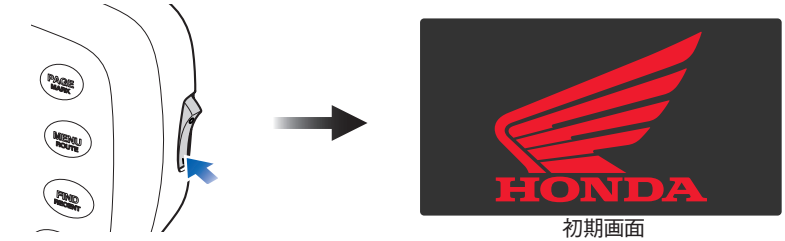
アドバイス

・停車して操作をするときは、必ず停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。

ナビゲーション画面を表示する

1

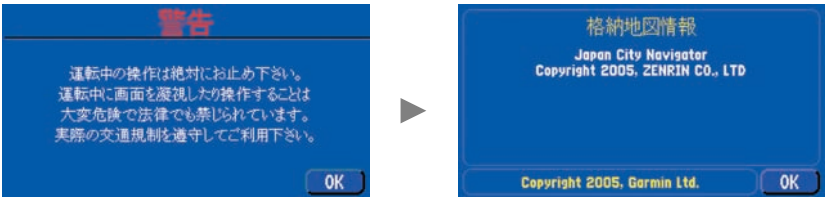
エンジンが始動しているのを確認し、スイッチをONにする。
室内で使用するときは、AC電源アダプタを使用してください。



初期画面

2

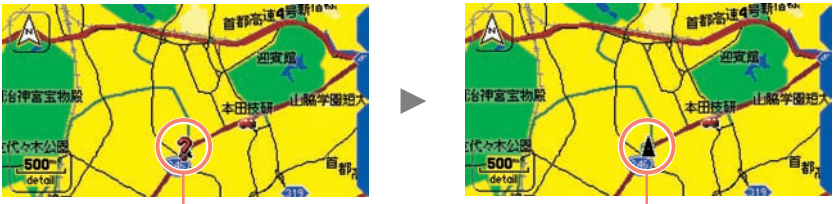
初期画面のあと、大切なメッセージが表示されるので必ずお読みください。
『OK』を押すか、しばらくするとそれぞれ次の画面に変わります。



大切なメッセージ

3

地図が表示され位置測定が行われます。

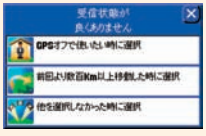


測位中　　測位完了

初めて使用するときは測位（GPS衛星からの電波を受信し、自車位置を測定）に時間がかかるときがあります。

知　識

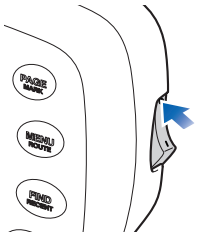
・GPS衛星からの電波の受信状態が悪いときは右の画面が表示されます。



ナビゲーション画面を消す

1

スイッチをOFFにする。



室内で使用するときは

室内で使用するときは、GPS衛星からの電波が受信できないためGPS機能をオフにして使用してください。

1

MENUボタンを押し、『室内利用』を選択する。

室内利用

室外利用

2

室内利用のメッセージが表示されるので『OK』を選択する。

知　識

・衛星からの電波を受信しづらい室内などでルート案内のシュミレーションなどを行うときは切り替える必要があります。
・衛星からの電波を受信できる環境では、室外に切り替えてください。

画面の明るさを調整する

お好みにより画面の明るさや輝度自動調整を設定することができます。

1

MENUボタンを押し、『ディスプレー』を選択する。

2

調整バーを動かし、明るさ（輝度）、コントラストを調整する。

コントラスト調整バー

チェックを入れると本体背部のライトセンサで画面の明るさを自動調整します。

明るさ調整バー

知　識

・上記画面でMENUボタンを押し、『設定リセット』を選択すると初期設定に戻すことができます。

タッチパネルの校正（感度設定）

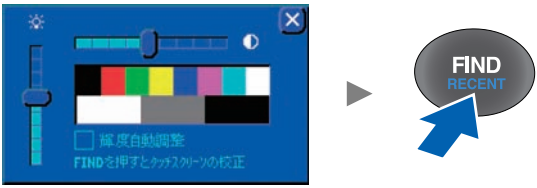
画面に触れても反応しないとき（各項目が選択できないときなど）に行ってください。

1

MENUボタンを押し、『ディスプレー』を選択する。

2

調整画面が表示されたらFINDボタンを押す。



3

タッチスクリーンの校正画面が出ます。
画面の指示にしたがってください。

4

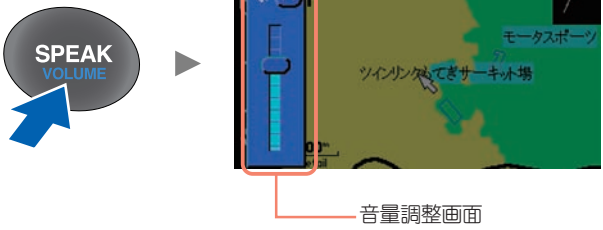
タッチスクリーンの校正が終了すると下記の画面になります。

音量の調整

ルート案内時などの音声案内の音量を調整できます。

1

SPEAKボタンを長押しする。
音量調整画面が表示されます。



2

調整バーを上下に移動させ音量を調整する。
音量を調整するたびに音量レベルがアナウンスされます。

知　識

- 数秒間操作を行わないと、音量調整画面は消えます。
- 音量調整画面が表示されている間にSPEAKボタンを押すと、押すたびに消音、設定した音量、最大の順に音量が変化します。
- コントローラでも同様に操作ができます。

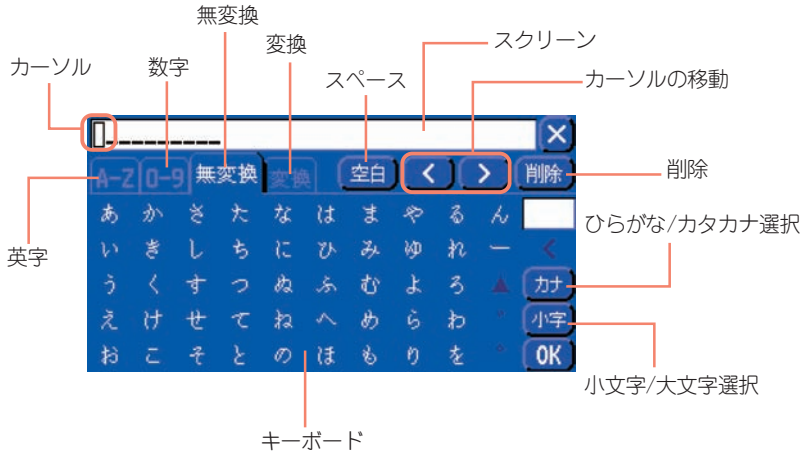
- 音声案内を聞くには、アタッチメントキットに付属のミニスピーカを使用してください。

文字入力方法

設定したポイントなどの名称を変更したり、住所などを検索するときに文字入力ができます。

文字入力画面について

画面操作で英数字、ひらがな、カタカナの入力や漢字の変換ができます



知　識

・日本語入力時に記号を入れたい場合は下記のように入力して変換してください。

『かっこ』　（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】

『きごう』　、。，．・：；？！＼゜´｀¨＾￣＿〆〇ー―－／＼～‖｜…‥‘’“”＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯

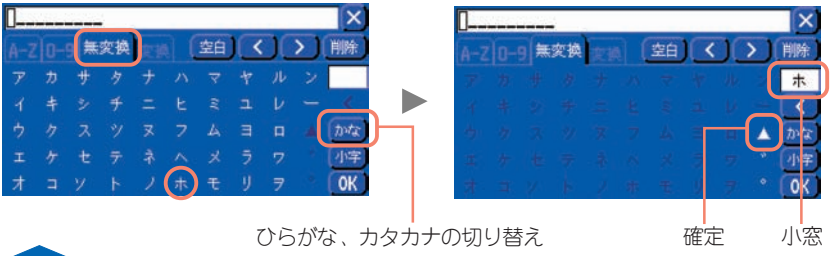
『ぎりし』　ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεξηθικλμνξοπρστυφχψω

ひらがな、カタカナの入力

例：ホンダと入力する。

1

画面を無変換のカナにして『ホ』を選択する。
選択した『ホ』が小窓に表示されるので確定を選択する。



知　識

・小窓に表示されるときは、選択した文字に濁点（゛）などが考えられるときです。それ以外は直接スクリーンに表示されます。

2

確定した『ホ』がスクリーンに表示されます。
同様に『ン』『タ』を選択する。

3

小窓に『タ』が表示されるので、濁点『゛』を選択する。

入力が終わったら『OK』を選択する。

知　識

・入力できる文字数は英数字で10文字、漢字・ひらがな・カタカナで5文字までです。

漢字の入力

例：本田と入力する。

1

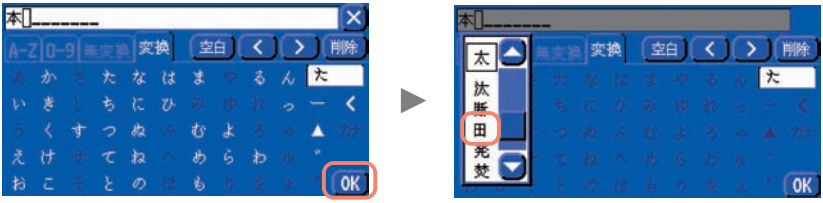
画面を変換の『かな』または『カナ』にして『ほ』『ん』を選択する。

2

候補の漢字が自動的に表示されるので、該当する漢字を選択する。

3

同様に『た』を選択し、『OK』を選択すると候補の漢字が表示されるので該当する漢字を選択する。



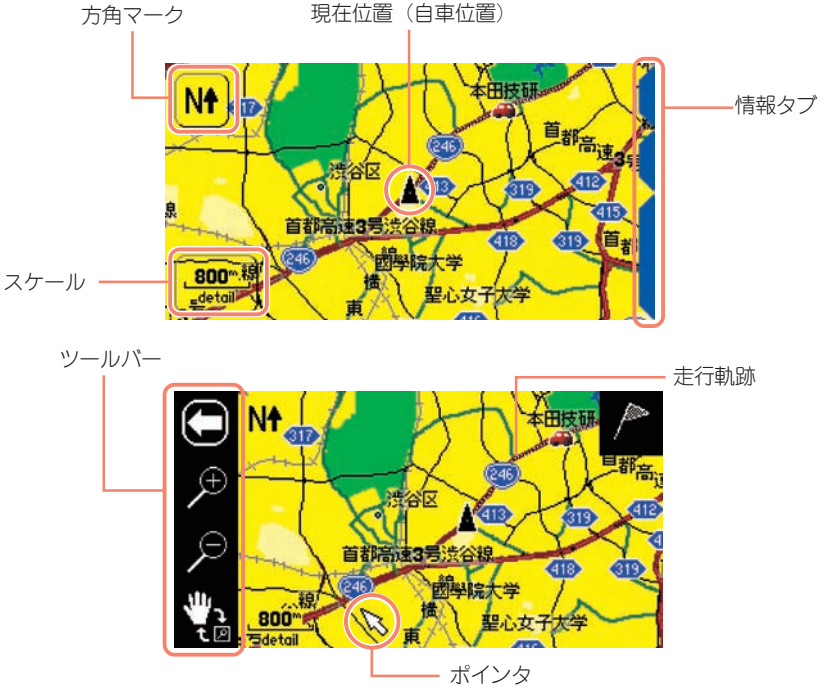
入力が終わったら『OK』を選択する。

知　識

・入力できる文字数は英数字で10文字、漢字・ひらがな・カタカナで5文字までです。
・変換するときは変換後の文字1文字ずつに対し入力する必要があります。
・入力可能な漢字は、JIS第１水準のみです。

ナビゲーション画面の見方

自車位置が画面の中央に表示され、地図は走行に応じて自動的に動きます。



方角マーク
方角を表示します。
進行方向を上にすることもできます。

スケール
地図の縮尺値。

情報タブ
画面右のタブを選択すると、現在の速度や次の案内地点までの情報などを表示できます。ツールバーが表示されていると表示されません。

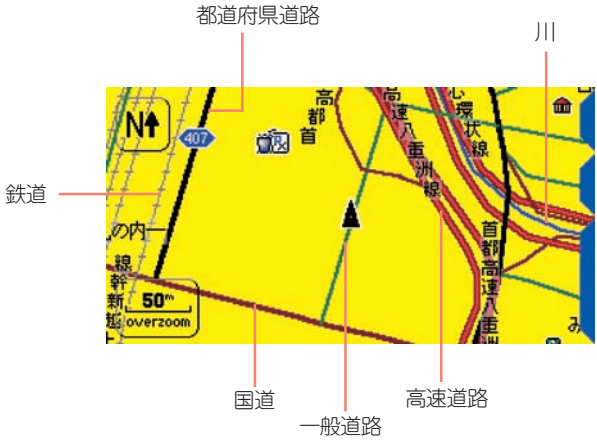
走行軌跡
走行した場所に表示されます。

ポインタ
地図上をクリックすると表示されます。
場所を指定するときに使用します。

現在位置
現在の自車位置を表示します。

ツールバー
地図上をクリックすると表示されます。画面のスクロールや拡大縮小ができます。
を選択するとツールバーは消えます。

地図上の表示



アドバイス

・表示される道路は、実際の道路とは異なった表示をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

地図上のアイコン

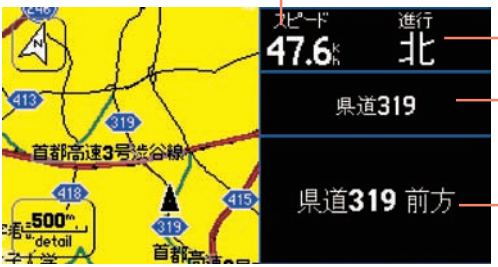
地図上のさまざまな施設をアイコンで表示しています。

- 交差点
- 料金所
- 休憩所
- ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 銀行
- 飲食店
- 軽飲食店
- 宿泊施設
- キャンプ場
- 自動車/用品販売店
- マリーナなど
- 映画館
- 演劇場
- ゴルフ場
- スキー場
- アイススケート場
- スポーツ施設
- 遊園地
- 飛行場
- 公民館・博物館など
- 図書館
- ランドマーク
- 学校
- 競技場
- ボウリング場
- 温泉施設・公園など
- 動物園・水族館など
- 神社・教会・お寺など

病院・行政機関
ショッピングセンター
森林
橋
デパート
海水浴場
トンネル
薬局
山・峠など
駅
軍事関連施設
湾・川など
警察署
墓地
専門店・市役所など
ダム
大使館・裁判所・免許センターなど
高原・岬など
堤防

情報タブについて

現在の情報や次の案内地点の情報などを地図画面と一緒に表示することができます。

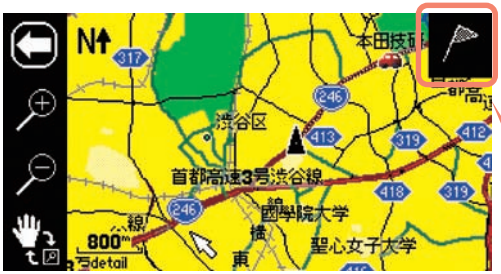


知　識

・道路表示は都道、府道、道道、県道の全てが『県道』と表示されます。
・情報タブの内容は変更ができます。

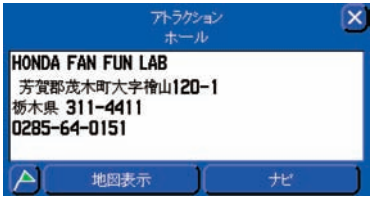
位置情報表示について

地図上の任意の場所や施設などのアイコン上にポインタを移動すると右上に ⓘ または 🚩 が表示されます。



ⓘ が表示されたときは

その場所に位置情報があることを意味します。
アイコンを選択すると住所、電話番号などの情報が表示されます。



🚩 が表示されたときは

その場所には位置情報がありません。
アイコンを選択すると新地図ポイント設定画面が表示され、ポイントとして登録されます。

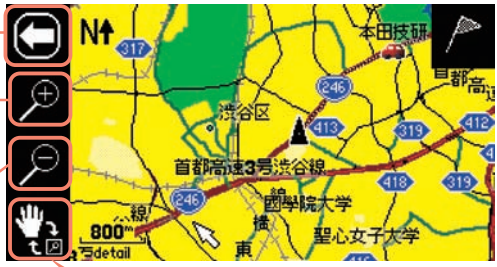
地図の拡大/縮小

30m～1200kmまでの範囲で地図のスケールを変えることができます。
操作はコントローラのZOOMボタンと画面操作で拡大/縮小ができます。

ツールバーを消す

拡大
選択するとポインタを中心に拡大されます。

縮小
選択するとポインタを中心に縮小されます。



拡大

コントローラ

縮小

押すたびに『スクロール』、『部分拡大』に切り替わります。

スクロール

画面を指で触りながら動かすと画面も一緒に動きます。

部分拡大

画面を指で触りながら対角線上に動かし離すと、その部分が拡大されます。

知　識

- ツールバーが表示しているときはポインタを中心に、無いときは自車位置を中心に拡大/縮小されます。
- ツールバーの有無に関係なくコントローラで拡大/縮小ができます。

地図の向きを変える

表示されている地図の向きを変えることができます。

画面左上のアイコンを押すたびに、ノースアップ（北を上）、トラックアップ（進行方向を上）に切り替えできます。

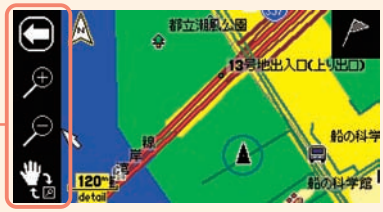
ノースアップ

トラックアップ

知　識

・ツールバーが表示されている状態では、切り替えはできません。

ツールバー



・メニュー画面から『地図設定』を選択し、『地図方向』からでも切り替えることができます。

自宅やお気に入りの場所を登録/編集する

自宅やお気に入りの場所を登録しておくと、ルート案内までの操作を簡単に行うことができます。

自宅を登録する

1 MENUボタンを押し『ルート』を選択する。

知　識

・MENUボタンを長押しすると手順2の画面になります。
・FINDボタンを2回押すと手順3の画面になります。

2 『自宅ポイント設定』を選択する。

3 自宅ポイント設定画面が表示されます。
『現在位置』『地図利用』『検索』から設定できます。

『現在位置』を選ぶと、現在の位置が自宅として設定されます。（手順5へ）
『地図利用』を選ぶと、地図が表示されます。（手順4へ）
『検索』を選ぶと、検索機能（**目的地を探す**を参照）から自宅として設定したい場所を探すことができます。

知　識

・GPSの受信状態などで現在位置が違うときは、現在位置にポインタを移動させてください。

4

自宅に登録したい位置にポイントを移動し、画面右上のチェックマークを選択する。

5

新ポイント画面が表示され『OK』を選択すると自宅として登録されます。

知　識

・自宅を設定するとルートメニューの『自宅ポイント設定』が『自宅ルート』になります。

設定前

設定後

・自宅までのルート案内を開始したいときは、FINDボタンを2回押すと自宅ルートへのメッセージが表示されます。
・登録すると地図上に自宅マークが表示されます。
・登録した自宅はあとで消去することができます。
・自宅を登録すると『最近見つけた場所』と『ポイント』に自宅として登録されます。
・自宅を再設定するときは、一度自宅ポイントを削除してから、再度自宅を登録してください。

ポイントを登録する

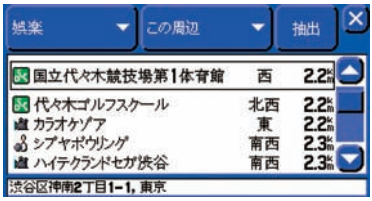
気に入った場所などをポイントとして登録することができます。

1

検索機能または地図から目的地を探す。
地図から検索するときは、登録したい場所にポインタを移動して、右上のアイコンⓘまたは▶を選択する。
検索機能（**目的地を探す**を参照）を使ったときは、登録したい場所を選択してください。

地図から検索

ポインタ



検索機能から検索

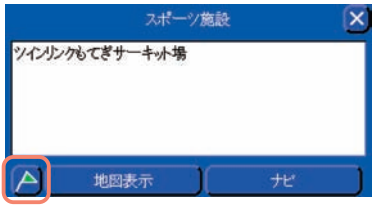
知　識

・現在位置を登録するときは、PAGEボタンを長押しする。
手順3の画面になります。

現在位置（自車位置）

2

情報が表示されたら左下のアイコン選択する。
ポイントとして登録されます。



知　識

・地図から検索し、▶の場所をポイントとして設定すると、自動的に3桁の数字が名前として割り当てられポイントとして登録されます。

・名前とマークの変更は、**ポイントのマークを編集する（P51）**、**ポイントの名前を編集する（P52）**を参照してください。

『OK』またはPAGEボタンを押すと地図画面に戻ります。

ポイントのマークを編集する

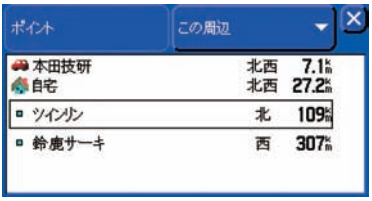
登録したポイントのマークを変更することができます。

1

FINDボタンを押し、『ポイント』を選択する。

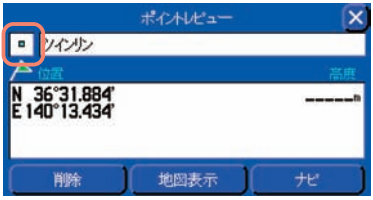
2

『ポイント』から編集したい場所を選択する。



3

ポイントプレビュー画面でマークの箇所を選択する。



4

変更したいマークを選択する。
マークが変更されます。

PAGEボタンを押すと地図画面に戻ります。

登録・編集

ポイントの名前を編集する

登録したポイントの名前を変更することができます。

1

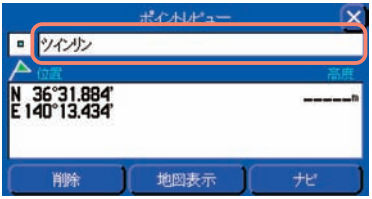
FINDボタンを押し、『ポイント』を選択する。

2

『最近見つけた場所』『ポイント』などから編集したい場所を選択する。

3

ポイントプレビュー画面で名前の箇所を選択する。



文字入力画面になります。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

知　識

・入力できる文字数は英数字で10文字、漢字・ひらがな・カタカナで5文字までです。

ポイントの緯度経度、高度を編集する

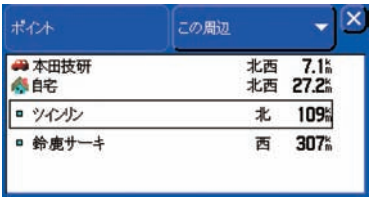
登録したポイントの緯度経度、高度を変更することができます。

1

FINDボタンを押し、『ポイント』を選択する。

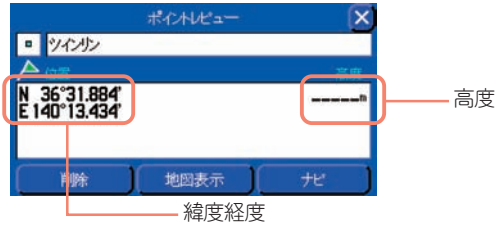
2

『最近見つけた場所』『ポイント』などから編集したい場所を選択する。



3

ポイントプレビュー画面で緯度経度または高度の箇所を選択する。



文字入力画面になります。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

自宅や登録したポイントを削除する

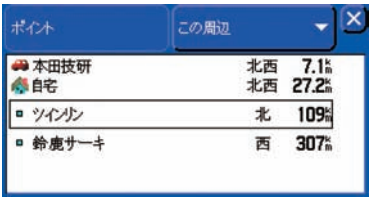
登録したポイントを削除することができます。自宅を再登録するには、一度削除する必要があります。

1

FINDボタンを押し、『ポイント』を選択する。

2

削除したい場所を選択する。



知　識

・上記画面でMENUボタンを押すと、下記の画面が表示され削除方法が選択できます。

ポイント削除
選択している位置を削除します。

シンボルで削除
マークごとに削除できます。

検索点全削除
全ての位置が削除されます。

3

画面が表示されたら『削除』を選択し、『はい』を選択する。

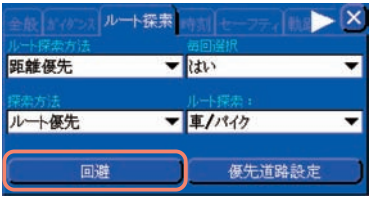
回避項目の登録/編集

工事中の道路や渋滞の多い道路など、通りたくない場所を登録すると、その場所を通らないようにルート案内することができます。

回避項目を設定する

1 MENUボタンを押し『オプション』を選択する。

2 ルート探索から『回避』を選択する。



3 回避したい項目にチェックを付ける。

知　識

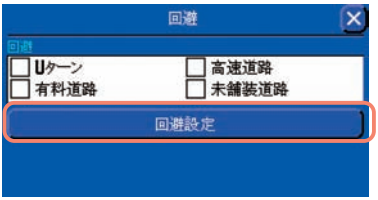
・回避項目を設定しても、ルート探索時に他に適切な道路の候補がないときは、回避設定した箇所を通るルート案内になることがあります。
・回避する道路や場所を任意に指定することもできます。

回避する道路を指定する

通りたくない道路を指定して登録することができます。

1

回避画面から『回避設定』を選択する。



2

『回避追加』を選択し、次の画面で『回避道路』選択する。

3

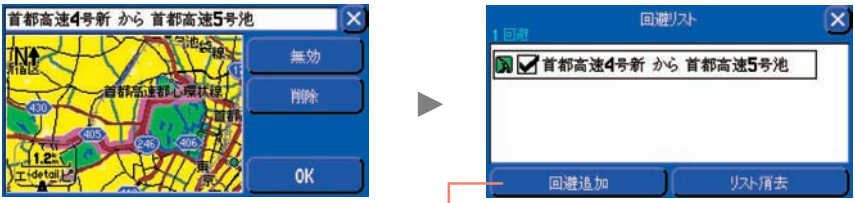
回避したい道路の始点にポインタを移動し、チェックマークを選択する。
指定した始点がピンマークになります。

4

回避したい道路の終点を選択してポインタを移動し、チェックマークを選択する。

5

しばらくすると指定した場所を元に回避道路が表示され、回避リストに登録されます。
『無効』を選択すると回避リストに登録されますが、無効（回避しない）として登録されます。



回避リストを追加するとき

PAGEボタンを押すと地図画面が表示されます。

知　識

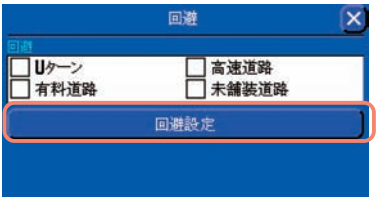
・回避リスト名は自動的に登録されますが、後から変更ができます。
回避リスト名の変更（P61）を参照してください。

回避エリアを指定する

通りたくない範囲を指定し登録することができます。

1

回避画面から『回避設定』を選択する。



2

『回避追加』を選択し、次の画面で『回避エリア』選択する。

3

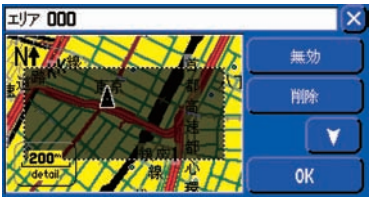
回避したい場所の始点にポインタを移動し、チェックマークを選択する。
指定した始点がピンマークになります。

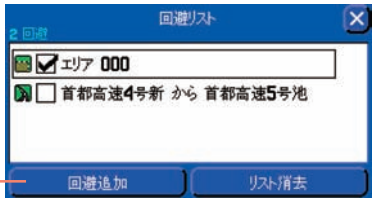
4

回避したい場所の終点にポインタを移動し、チェックマークを選択する。
終点にポインタを移動すると黒い枠で囲まれます。

5

指定した場所が表示され、回避リストに登録されます。
『無効』を選択すると回避リストに登録されますが、無効（回避しない）として登録されます。





回避リストを追加するとき

PAGEボタンを押すと地図画面が表示されます。

知　識

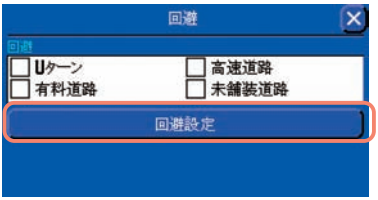
・回避リスト名は自動的に登録されますが、後から変更ができます。
回避リスト名の変更（P61）を参照してください。

回避リストの確認

登録した回避リストを地図画面で確認することができます。

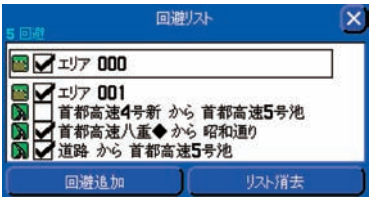
1

回避画面から『回避設定』を選択する。

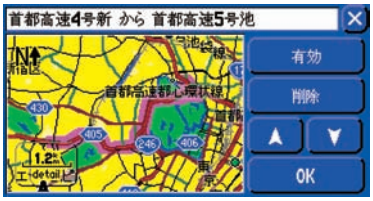


2

現在登録されている回避場所が表示される。
確認したい場所を選択すると、その詳細情報が表示されます。



▶

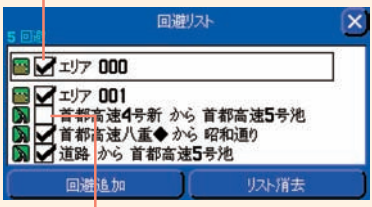


PAGEボタンを押すと地図画面に戻ります。

知　識

・回避リスト画面で登録した回避場所の確認と、その回避場所を有効または無効にするかの設定ができます。

有効（回避する）



無効（回避しない）

有効、無効にする

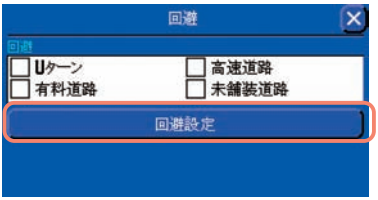
次の回避場所を見る

・回避道路は、回避エリアは で表示されます。

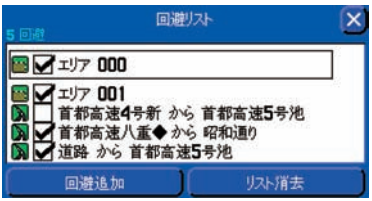
回避リスト名の変更

登録した回避リストの名称を変更することができます。

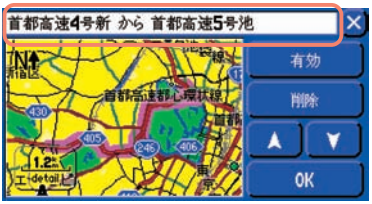
1 回避画面から『回避設定』を選択する。



2 現在登録されている回避場所が表示される。
名前を変更したい場所を選択する。



3 名前の箇所を選択する。



文字入力画面になります。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

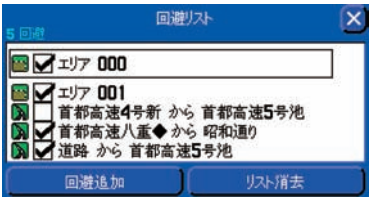
知　識

・入力できる文字数は、全角で17文字・半角で34文字です。

回避リストの削除

登録した回避リストを削除することができます。

1 回避リスト画面から削除したい回避場所を選択する。

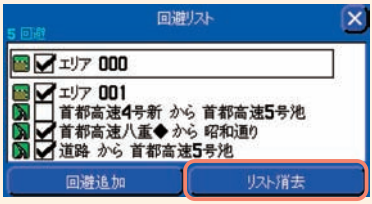


2 『削除』を選択し、次の画面で『はい』選択する。

削除され回避リスト画面に戻ります。

知　識

・『リスト消去』を選択すると回避リスト内の全てが消去できます。



目的地を探す

住所やジャンルなど、いろいろな方法で目的地の検索が可能です。

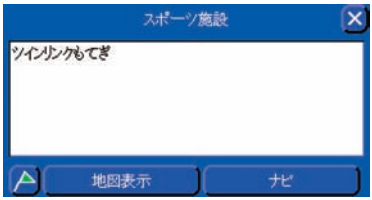
地図を見ながら探す

地図画面を拡大、縮小またはスクロールさせて地図上で目的地を探します。

1

地図を拡大、縮小またはスクロールさせて目的地を探し、目的地にポインタを移動させて右上のアイコンⓘまたは を選択する。

ポインタ



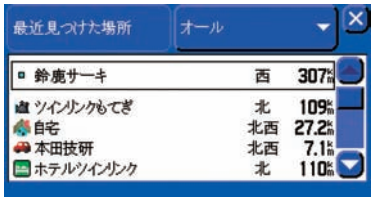
ルート案内を開始するには、『ナビ』を選択し**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

最近見つけた場所から探す

目的地やポイントなど設定した場所の履歴を30件まで自動的に保存します。
その中から目的地を探すことができます。

1

FINDボタンを長押しし、探している目的地を選択する。

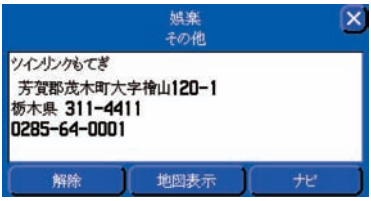


知　識

・カテゴリから目的地を絞り込むこともできます。

2

選択後、『地図表示』または『ナビ』が選択できます。



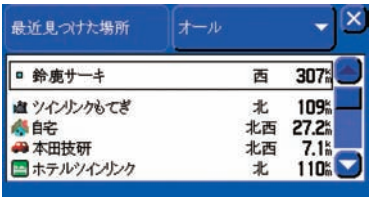
ルート案内を開始するには、『ナビ』を選択し**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

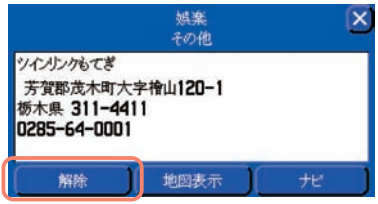
・最近見つけた場所には、検索した場所を30件まで自動的に登録します。30件以上になると、古い順に上書きされます。

最近見つけた場所の削除

1 FINDボタンを長押しし、削除したい場所を選択する。



2 『解除』を選択する。

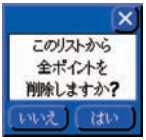


知　識

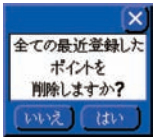
・手順1または2のときにMENUボタンを押すと、削除メニューのオプションが表示されます。

ポイント削除
選択している位置を削除します。
リスト削除
選択しているカテゴリごとに削除します。
検索点全削除
全ての位置が削除されます。

3 『はい』を選択すると削除されます。



リスト削除のとき



検索全点削除のとき

知　識

・最近見つけた場所で削除をしても、登録したポイントは削除されません。

都市（地名）から探す

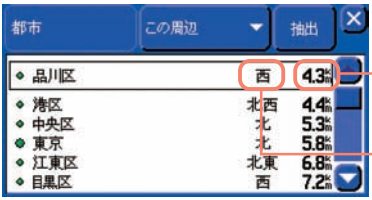
地名を入力して探すことができます。

1

FINDボタンを押し、『都市』を選択する。

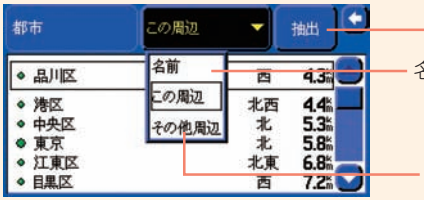
2

現在位置から近い順に都市名が最大100件表示されます。



知　識

・サブカテゴリを変更することで、検索条件を変えることができます。
（手順3を参照）



3

『名前』『抽出』で検索のとき

入力後『OK』を選択する。

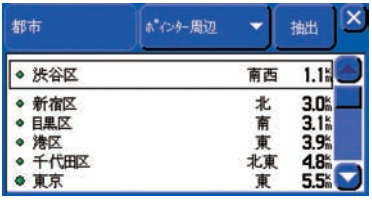
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

『その他周辺』で検索のとき

ポインタを移動し、チェックマークを選択すると検索結果が表示されます。

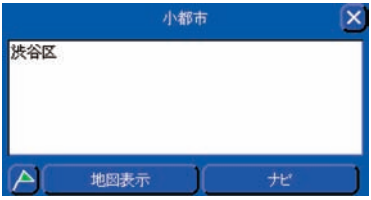
ポインタ

▶



4

場所を選択すると画面が変わり『ナビ』『地図表示』『ポイント』が選択できます。



ルート案内を開始するには、『ナビ』を選択し**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

・目的地までの正確なルート案内をするには『地図表示』を選択し、ポイントとして設定するなどして目的地を設定してください。

道路のIC、SA、料金所などを探す

高速道路や有料道路などのIC（インターチェンジ）やSA（サービスエリア）などを検索することができます。

1

FINDボタンを押し、『高速/有料関連』を選択する。

2

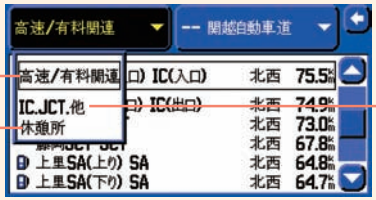
現在位置またはポインタの位置から近いICやSA、PAなどが表示されます。

知　識

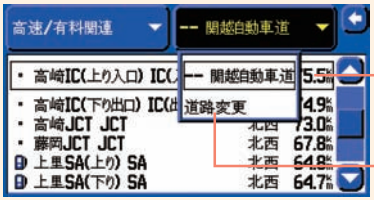
・サブカテゴリを選択することで、検索を絞り込むことができます。

IC、JCT、SA、PA、料金所を表示

SAとPAを表示



ICとJCTを表示

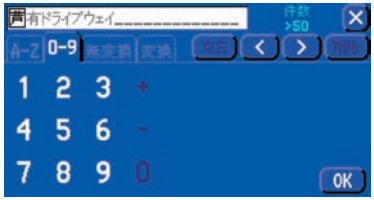


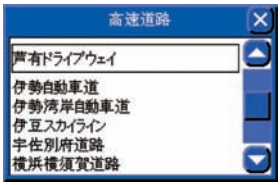
現在の高速/有料道路名

高速道路を指定して検索が可能
（手順3を参照）

3

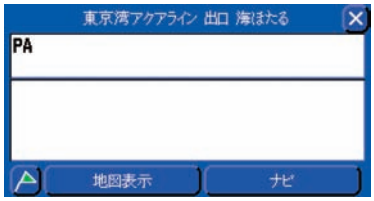
『道路変更』を選択すると、文字入力画面で道路を検索することもできます。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。
また何も入力しないで、『OK』を選択すると全ての高速/有料道路が表示されます。





4

場所を選選択すると画面が変わり『ナビ』『地図表示』『ポイント』が選択できます。



ルート案内を開始するには、『ナビ』を選択し**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

住所から探す

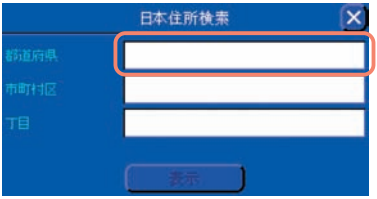
住所で探すことができます。

1

FINDボタンを押し、『住所』を選択する。

2

都道府県を選択する。



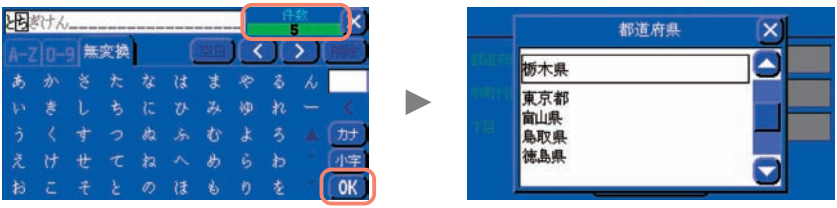
3

例：東京都港区南青山1丁目を探す。

東京の『と』を選択し『▲』を選択する。

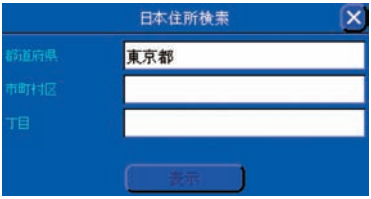
4

この時点で入力した『と』で該当する件数が表示されます。
『OK』を選択すると、該当する都道府県が表示されます。



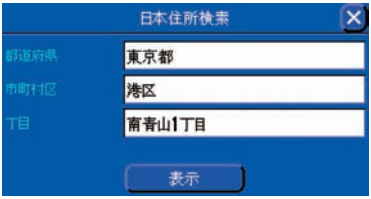
5

『東京都』を選択すると、都道府県欄に表示されます。
同様に市町村区、丁目についても入力する。

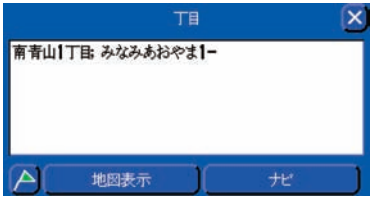


6

丁目まで入力し『表示』を選択すると、画面が変わり『ナビ』『地図表示』『ポイント』が選択できます。



▶



ルート案内を開始するには、『ナビ』を選択し**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

- 入力は『都道府県』『市町村区』『丁目』の順番に順に行ってください。『市町村区』『丁目』を先に入力することはできません。
- 住所検索は、番地までの検索はできません。そのため検索結果は、およその地点になります。
- 目的地までの正確なルート案内をするには『地図表示』を選択し、ポイントとして設定するなどして目的地を設定してください。

自宅に帰る

自宅が登録されているときは、自宅へのルート案内を簡単に行えます。

1

FINDボタンを2回押すと、自宅ルートの画面が表示されます。
『はい』を選択するとルート探索方法の画面になります。

知　識

・地図画面からMENUボタンを長押しし、ルートメニューからも自宅ルートが可能です。

以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

ジャンルから探す

遊園地や宿泊施設など、各種施設などを探すことができます。
本製品は各ジャンルを分かり易いアイコンで表示しています。
各ジャンルに含まれる施設は以下の内容です。

- ジャンル
  - 飲食店
    - ファーストフード
    - その他（ファミリーレストランなど）
  - 宿泊施設
    - ホテル/モーテル　キャンプ場/RVパーク　その他
  - サービス
    - ガソリンスタンド　郵便局　銀行/ATM　車関連　ボート修理/保管
    - 道の駅/案内　個人サービス（保健所、税務署など）
    - その他（教習所、住宅展示場など）
  - 娯楽
    - ライブシアター（劇場、スタジオなど）　映画館　ゴルフ場
    - スキー場リゾート　ボウリング場　アイススケート（アイススケート場）
    - スポーツ施設（野球場、体育館など）　その他
  - 施設
    - 遊園地　博物館/史跡（博物館、美術館など）　図書館
    - ランドマーク（迎賓館、競馬場など）　学校　公園　動物園/水族館
    - 競技場　ホール（文化センターなど）　神社仏閣（寺、神社など）
    - 温泉　その他（科学館、農園など）
  - ショッピング
    - デパート　スーパー　ショッピングセンター　薬局　コンビニエンス
    - アパレル　ハウス/ガーデン（ホームセンター）　家電/家具
    - 専門店（レンタルビデオ店、スポーツ店など）
    - その他（市場、地下街など）
  - 交通
    - 飛行場　駅
  - 緊急/行政
    - 警察署　病院　裁判所　官庁·庁舎
    - その他（法務局、免許試験場、大使館など）
- ジオポイント
  - 陸地関連
    - エリア（高原、遊水池など）　ビーチ　岬　森林　山脈　尾根
    - 岩　山·峠　渓谷
  - 人造施設
    - 橋　共同墓地　教会　交差点　ダム　堤防　軍事関連
    - トンネル　その他
  - 水域関連
    - 湾　運河　水路　滝　港　島　湖　川　沼地

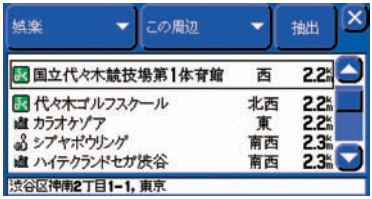
（　）は各ジャンルに含まれる施設と内容です。

1

FINDボタンを押し、検索画面から探したい場所のジャンルを選択する。

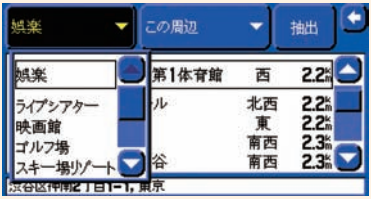
2

現在位置から近い順に最大100件表示されます。



知　識

・サブカテゴリを変更することで、施設を変えることができます。



・サブカテゴリを変更することで、検索条件を変えることができます。
（手順3を参照）

3

『名前』『抽出』で検索のとき

入力後『OK』を選択すると検索結果が表示される。
再度、名前で検索をするときは『スペル』を選択する。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

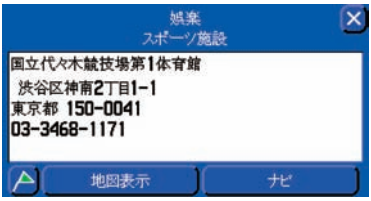
『その他周辺』で検索のとき

ポインタを移動し、チェックマークを選択すると検索結果が表示される。

ポインタ

4

場所を選択すると画面が変わり『ナビ』『地図表示』『ポイント』が選択できます。



ルート案内を開始するには『ナビ』を選択し、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

登録したポイントから探す

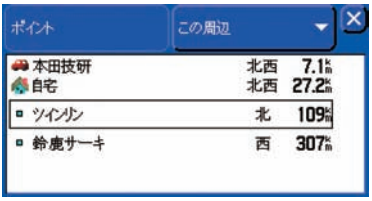
登録したポイントから目的地を探すことができます。

1

FINDボタンを押し、『ポイント』を選択する。

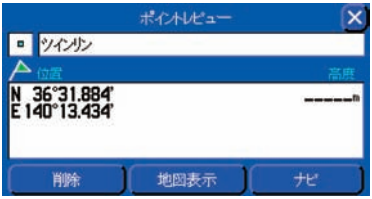
2

目的地にししたい場所を選択する。



3

場所を選選択すると画面が変わり『ナビ』『地図表示』『ポイント』が選択できます。



ルート案内を開始するには『ナビ』を選択し、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

別の場所から探す

現在位置からではなく、別の場所からのルートを検索できます。
例えば、友人の家を出発点として目的地までのルートを調べることができます。

1 MENUボタンを長押しして、『新規』を選択する。

2 開始点で『地図利用』または『検索』を選択して場所を指定する。

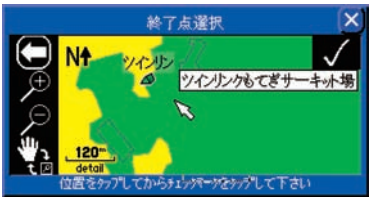
知　識

・GPSがOFFの状態や開始点を『現在地』にしないときは、『地図利用』または『検索』で開始点を指定してください。

3 終了点の場所を指定する。

地図利用を選択したときは

目的地上にポインタがあることを確認して、右上にあるチェックマークを選択する。



以降の操作は**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

距離を計測する

地図上で任意の地点間を直線距離で計ることができます

1

MENUボタンを押し、『距離計測』を選択する。

2

地図が表示され、現在位置が始点となります。
始点にはアイコンが表示されます。

始点アイコン

知　識

・始点を変更したいときは、始点にしたい地点にポインタを移動させ、右上の『チェックマーク』を選択してください。

・距離測定を中止にするときは、『距離測定中止』を選択してください。

3

測定したい位置を選択してポインタを移動させると、距離と方位が表示されます。

距離

方位

ポインタ

目的地が決まったら

目的地が見つかり、各項目を操作するとルート案内を開始できます。

ルート案内を開始する

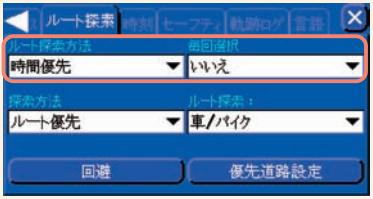
1 ルート探索方法を選択する。

優先道路設定をカスタマイズしているときにのみ表示

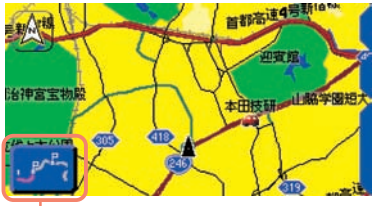
時間優先　目的地までの所有時間を最短で計算し案内します。
距離優先　目的地までの距離を最短で計算し案内します。
直行　目的地までを直線距離で案内します。
カスタム　優先道路設定をカスタムしているときに表示されます。**優先道路設定画面（P108）**で設定された内容にもとづいて計算し案内します。

知　識

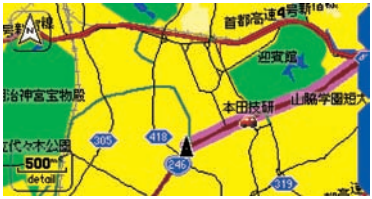
・ルート探索設定画面の毎回選択が『いいえ』のときは、ルート探索方法の設定項目で計算されるため、上記の画面は表示されません。



2 しばらくすると推奨ルートが表示されます。



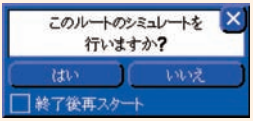
▶



ルート検索中

知　識

・室内利用（GPSをOFF）の状態でルート案内を開始すると、目的地までのルートを事前に確認（シミュレート）することができます。

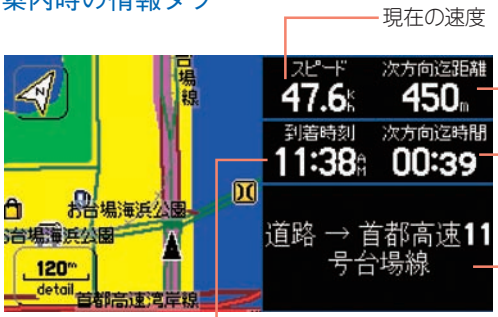


・ルート案内中に地図にない新しい道を走行すると、ナビゲーションシステムの動作が不安定になるときがあります。その際は、安全な場所に停止させて電源を入れ直してください。

ルート案内時の表示

ルート案内が開始されると、ルートラインと案内地点の方向、距離などが表示されます。

ルート案内時の情報タブ



知　識

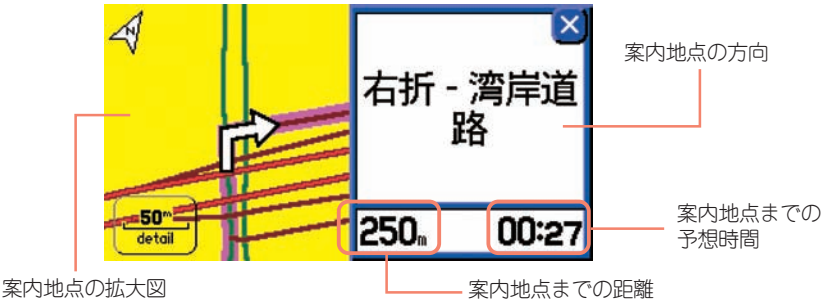
・道路表示は都道、府道、道道、県道の全てが『県道』と表示されます。
・情報タブの内容は変更ができます。

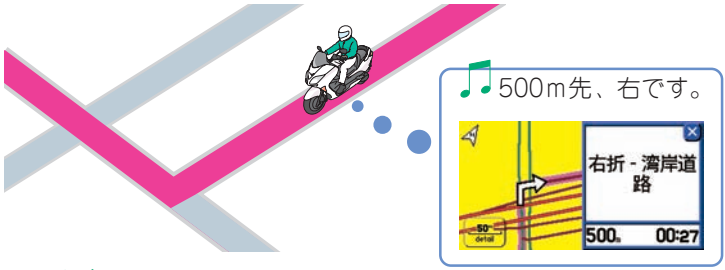
案内地点が近づくと

案内地点を音声と画面表示で案内します。案内地点が近づくとオートズーム機能により、徐々に地図を拡大表示します。また案内地点手前になると曲がる方向や距離、時間などを表示、また同時に音声案内が行われます。

オートズーム機能

案内地点手前では





アドバイス

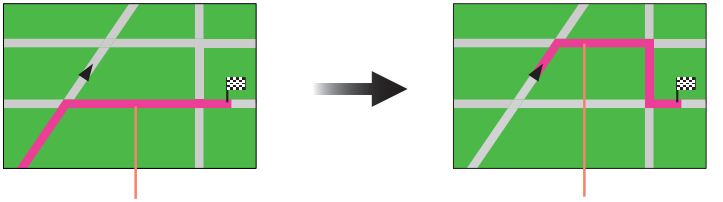
・案内される右左折の方向は、実際の道路とはあわないときがありますが、実際の交通規制に沿って運転してください。

知　識

・ルート案内時にSPEAKボタンを押すと案内地点の再表示と音声案内が行われます。案内地点を通過したときに押すと、次の案内地点が案内されます。

ルートから外れると

案内中のルートから外れたときは、オフルート（再探索）が自動になっていれば、自動的にルートを再計算します。

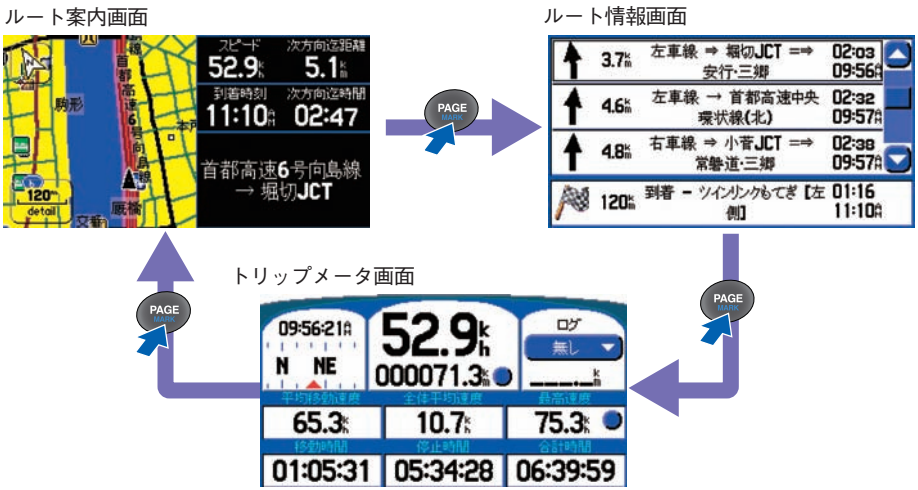


目的地に近づくと

目的地に近づくと（約50m手前から）地図上にフラッグマークが表示されます。

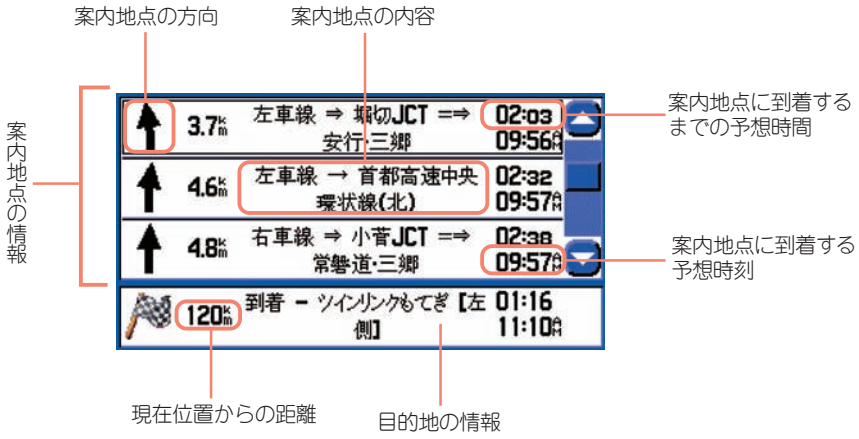
その他の案内

ルート案内画面のときににPAGEボタンを押すと、さばざまな情報画面に切り替えることができます。



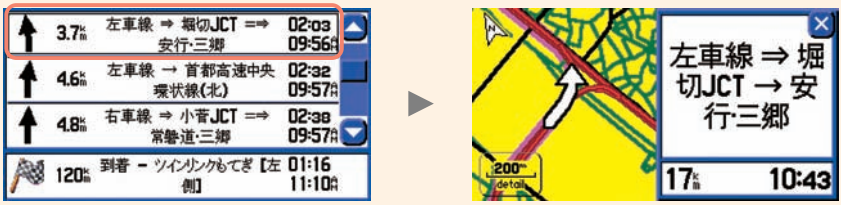
ルート情報画面

案内地点の道路や距離、予想時間など目的地までの情報が一覧できます。



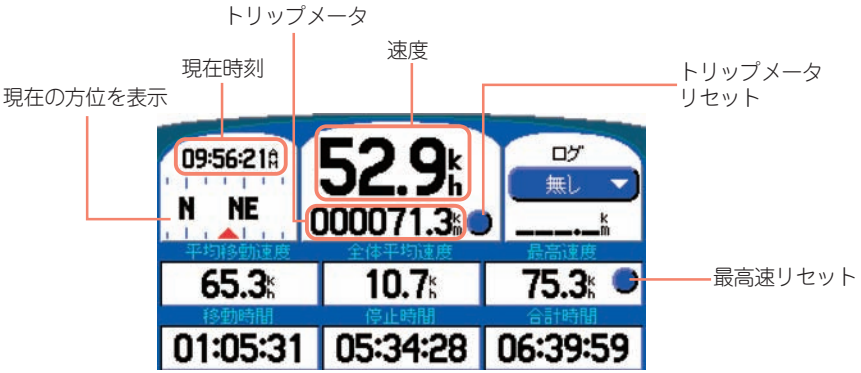
知　識

- ルート情報画面は、ルート案内が開始されていないと表示されません。
- 表示される予想時刻は、推定時刻です。
- 各案内地点の項目を選択すると、その案内地点が拡大表示されます。



トリップメータ画面

速度や時間などの情報を表示します。



平均移動速度
停止時間を除いた平均速度。

全体平均速度
停止時間を含めた平均速度。

最高速度
これまでの最高速度。

移動時間
停止時間を除いた合計移動時間。

停止時間
合計停止時間。

合計時間
これまでの合計時間（移動時間と停止時間の合計）

現在時刻
GPSから受信した電波に基づいて表示します。

速度
GPSからの電波に基づいて本製品が計算した速度です。車両のスピードメータの速度とは異なることがあります。

ログ
トリップメータの内容を保存することができます。ログは4件まで保存ができ、名前の変更も可能です。

知　識

- 方位は、GPS衛星からの電波状態が良く、なおかつ移動していないと正しい方位を表示できません。
- この画面の時にMENUボタンを押すとオプションメニュー画面が表示され、トリップメータと最高速のリセットができます。

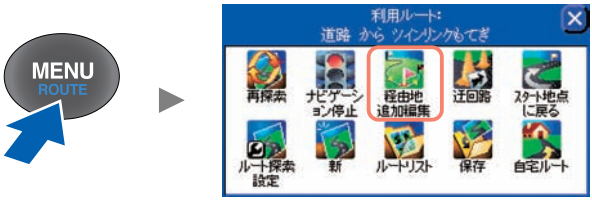
ルートの追加編集

ルート案内設定後、経由地や迂回路など設定ができます。

経由地を追加/削除する

1

MENUボタンを長押しして、『経由地追加編集』を選択する。



知　識

・『経由地追加編集』はルート案内を開始していないと表示されません。

・上部には設定したルートが表示されます。

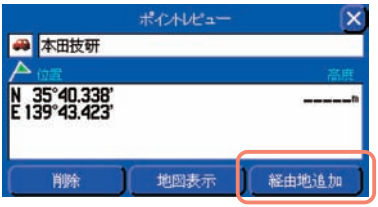
2

『経由地追加』を選択し、『地図利用』または『検索』を選択して経由地を探す。『地図利用』を選択し、経由地を指定すると手順4の画面になります。

3

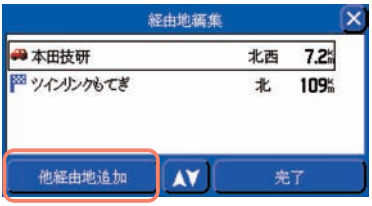
検索を選択したとき

目的地が見つかったら『経由地追加』を選択する。



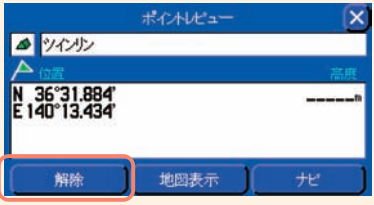
4

他にも経由地があるときは、『他経由地追加』を選択し手順2～3を繰り返し行い、経由地がないときは『完了』を選択する。



知　識

・経由地を削除するには上記画面で経由地を選択し、『削除』または『解除』を選択してください。



以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

・経由地は48カ所まで登録できます。
・経由地は順序の指定が可能です。（経由地を並び替えるを参照）

経由地を並び替える

経由地の順序を並び替えることができます。

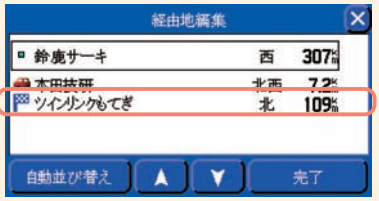
1 経由地編集画面で矢印アイコンを選択する。
矢印アイコンが分割されます。

2 並び替えたい経由地を選択し、上下の矢印アイコンで順番を変える。

並び替えが終わったら『完了』を選択する。
以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

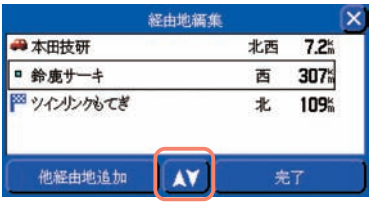
・経由地は上から順に通ります。
フラッグ（旗）のマークが最終目的地となります。



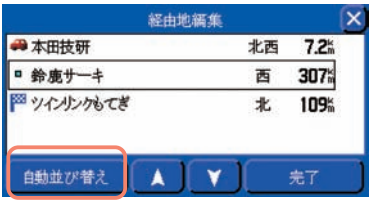
経由地を自動で並び替える

経由地の順序を自動的に並び替えることができます。

1 経由地編集画面で矢印アイコンを選択する。



2 『自動並び替え』を選択する。



3 下記のメッセージが表示され、『はい』を選択すると自動的に経由地の並び替えを行います。

『完了』を選択するとルート探索方法の画面が表示されます。
以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

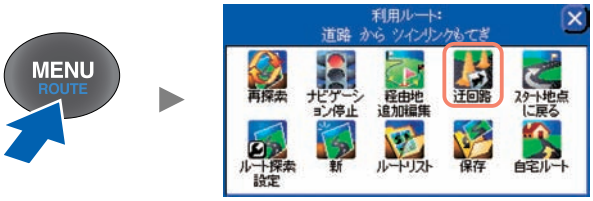
知　識

・自動並び替えは、本製品が効果的なルートを自動計算して並び替えます。

迂回ルートの設定

ルート案内設定後に、現在位置から30km先までの迂回距離を選択し、迂回して元のルートに戻ることができます。

1 MENUボタンを長押しして、『迂回路』を選択する。



2 迂回距離を選択する。

以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

・迂回ルートを設定後、中止するときは、『迂回停止』を選択してください。

ルートの保存

よく行く場所までのルートを保存することができます。

1 MENUボタンを長押しし、『保存』を選択する。

ルート停止中

ルート開始中

2 ルート保存の画面が表示される。
表示されている名前が保存されるルート名となります。

『OK』を選択するとルートが保存されます。

ルート名

知　識

- ルート名を変更するときは、ルート名を選択すると文字入力画面になります。
- 前回実行したルート内容を記憶しているため、ルート案内実行中だけでなく終了後にもルートを保存できます。
- 保存できるルートは50件です。それ以上になると『保存』が表示されません。

ルートリストを見る

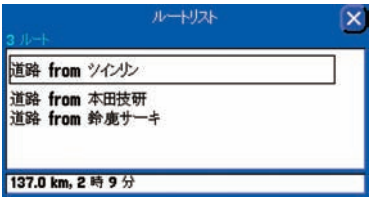
登録したルートを見ることができます。

1

MENUボタンを長押しし、『ルートリスト』を選択する。

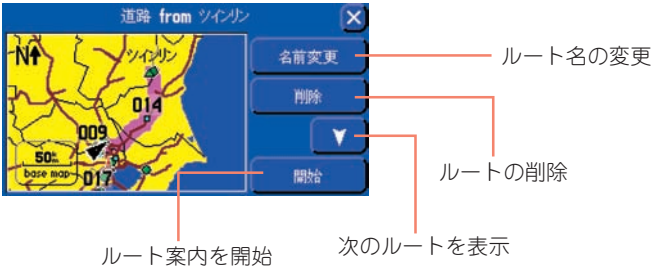
2

現在保存されているルートが表示される。



3

ルートを選択すると詳細画面が表示さる。

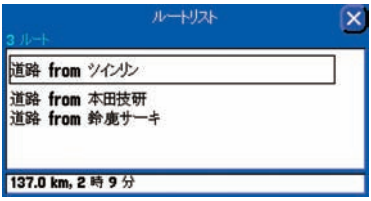


ルート名の変更と削除

登録したルート名の編集ができます。

1

ルートリストの画面で修正したいルートを選択する。



知　識

・上記画面でMENUボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。

削除
選択されているルートが削除されます。

名前変更
選択されているルート名の変更ができます。

全削除
ルートリスト全てが削除されます。

2

『名前変更』を選択すると文字入力画面になります。
入力方法については、**文字入力方法（P38）**を参照してください。

ルートを削除するとき

ルート案内の中止/再開

ルート案内が不要になったとき、案内を中止することができます。また、ルート案内を中止する前に設定した目的地や経由地のまま、ルート案内を再開することができます。

ルート案内を中止する

1

MENUボタンを長押しして、『ナビゲーション停止』を選択する。

ルート案内が中止され地図画面になります。

ルート案内を再開する

1

MENUボタンを長押しして、『ナビゲーション再開』を選択する。

前回のルートが表示され、ルート案内が開始します。

ルートを再検索する

設定したルートを変えずに、探索方法を変えてルートを再計算することができます。

1

MENUボタンを長押しし、『再探索』を選択する。

以降の操作は、**目的地が決まったら（P79）**を参照してください。

知　識

・『スタート地点に戻る』を選択すると、前回設定したルートの出発地点からルート案内ができます。

ナビゲーション画面の設定

地図の色や文字の大きさなど表示設定を変更することできます。

1 MENUボタンを押し、『地図設定』を選択する。

2 地図設定画面が表示されます。

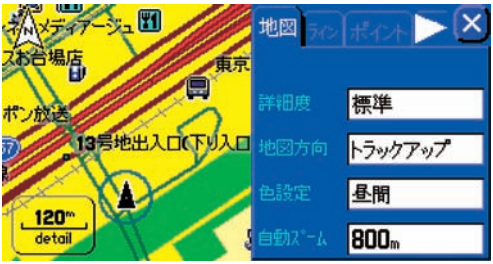
各項目の設定については次のページを参照してください。

知　識

・地図設定画面でMENUボタンを押すとメニュー画面が表示されます。

地図

地図の色合いや地図の方向などを設定することができます。



詳細度

地図の表示に関する情報量を設定できます。詳細度を上げると情報量が増えるため描画速度が遅くなることがあります。また詳細度は、ポイント設定で最大ズームを『自動』にしているときだけ有効になります。

地図方向

地図の向きを変えることができます。

項目	内　容
ノースアップ	北を上に表示します。
トラックアップ	進行方向を上に表示します。

色設定

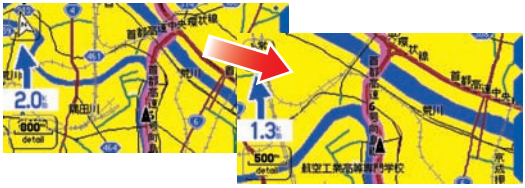
地図の色合いを変更できます。

項目	内　容
昼間	陸地は黄色、海や川などは青色で表示します。
夜間	陸地は黒色、海や川などは暗い青色で表示します。
自動	昼間と夜を自動的に判断して切り替えます。

自動ズーム

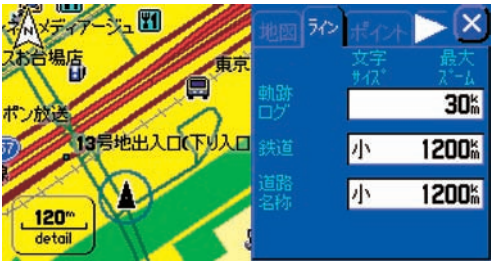
ルート案内時のオートズーム機能の設定ができます。
指定した数値（地図のスケール）以下で、地図の拡大縮小が自動的に行われます。
ただし、手動で拡大、縮小することはできます。

例：800mで設定したとき
（地図のスケール 1.2km～1200kmの範囲では表示しない）



ライン

軌跡の設定や道路など、文字の大きさなどを設定できます。



軌跡ログ

軌跡の表示設定ができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に軌跡を表示します。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

鉄道

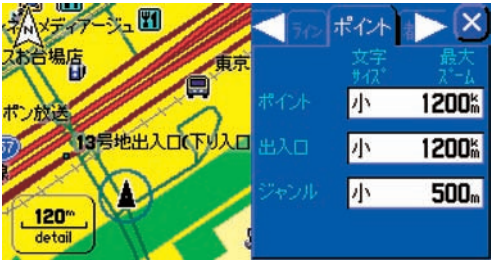
路線名と駅名の表示設定が可能で、表示される文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に路線名と駅名の表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

道路名称

道路名の表示設定が可能で、表示される文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に道路名の表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

ポイント

ポイントや施設などの文字の大きさなどを設定できます。



ポイント

ポイント名の表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的にポイント名を表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

出入口

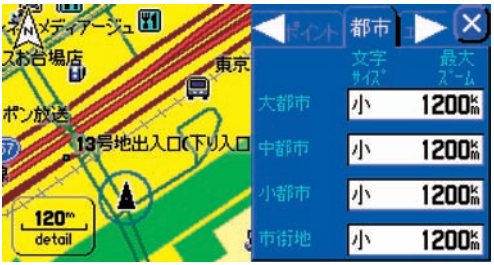
ICやSA、PAなどの表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

ジャンル

施設名などの表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に施設名を表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

都市

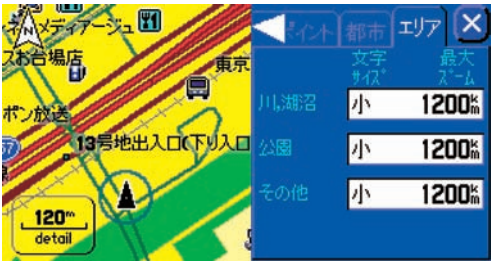
都市名などの文字の大きさなどを設定できます。



各都市名の表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に都市名を表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

エリア

川や公園名などの文字の大きさなどを設定できます。



川、湖沼

川や湖名の表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

公園

公園名の表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

その他

施設名などの表示設定と文字の大きさを変えることができます。
『自動』を選択すると地図の大きさにより自動的に施設名を表示をします。
倍率を指定すると、指定した倍率以下で表示されます。

情報タブの表示設定

情報タブの大きさや色または内容を変更することできます。

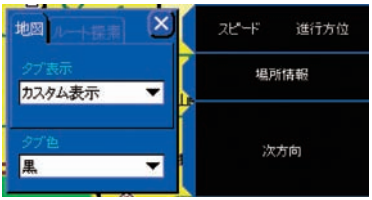
1

MENUボタンを押し、『タブ設定』を選択する。

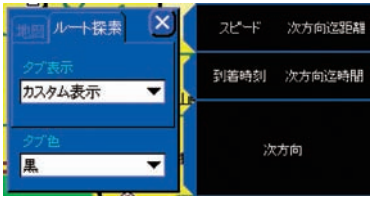
2

地図またはルート探索の変更をしたい方を選択する。
ここでタブ表示またはタブ色の変更ができます。

地図（ルート案内時以外）



ルート探索（ルート案内時）



タブ表示

タブの大きさを変えることができます。

タブ色

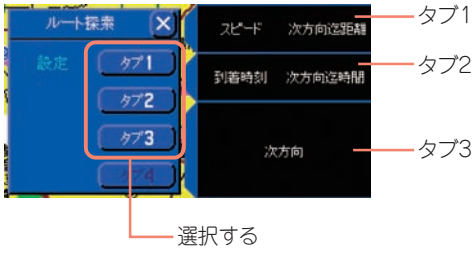
タブの色を変えることができます。

3

情報タブに表示される内容を変更したいときは、MENUボタンを押し、『カスタム設定』を選択する。

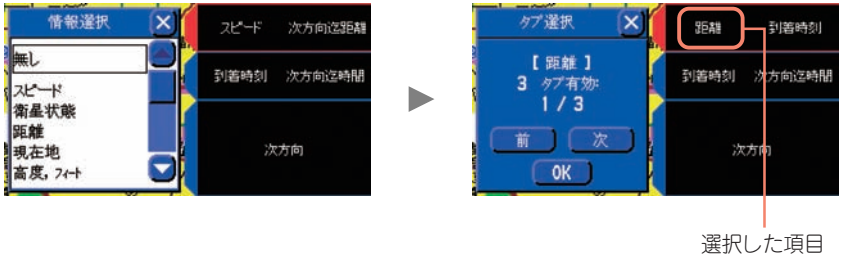
4

変更をしたいタブを選択する。



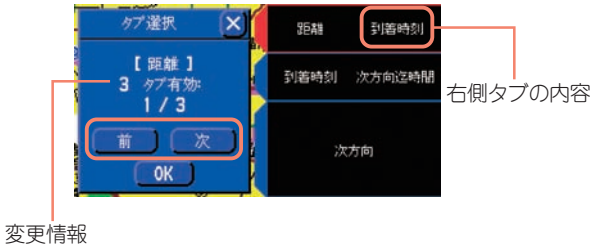
5

選択したタブが赤くなり、情報選択画面が表示される。
情報選択画面から表示したい項目を選択すると、タブの左側に選択した項目が表示されます。



6

右側のタブは、選択した左側のタブにより変更できる内容が決まります。
画面左側には変更できる情報が表示され、『前』『次』を選択することで内容を変更できます。



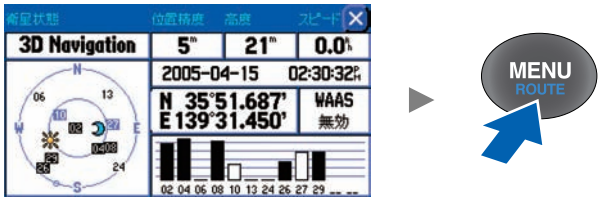
設定が決まったら『OK』を選択する。

現在位置の修正

GPS衛星からの電波状態によっては現在位置のズレを自動的に修正できないことがあります。そのときは以下の方法で現在位置の修正をしてください。

1 メニュー画面から『情報』を選択し、『GPS情報』を選択する。

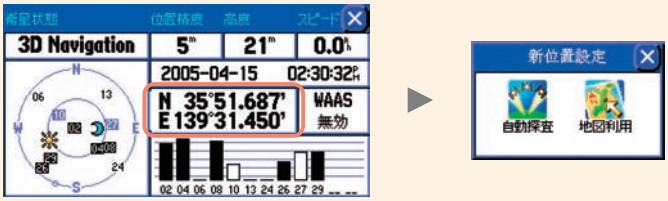
2 GPS情報画面が表示されたらMENUボタンを押す。



GPS情報画面

知　識

・GPS情報画面の緯度経度を選択しても新位置設定の画面を表示できます。



3

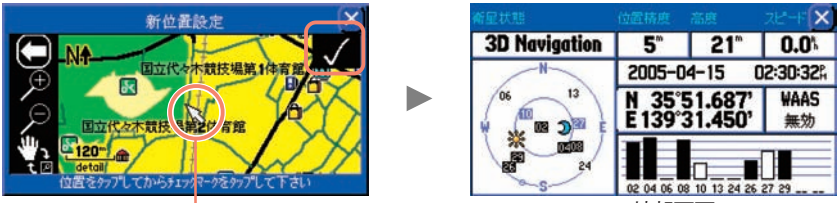
『新位置設定』を選択し、『自動探索』または『地図利用』を選択して位置の確認を行う。
『地図利用』を選択したときは手順4の画面になります。

自動探索　GPSからの電波を受信して現在位置を調べます。前回使用した地点から数百km以上離れた場所で使用したときなどでは測位するまでに時間がかかることがあります。

地図利用　手動で現在位置の修正をします。

4

現在位置にポインタを移動して右上のチェックマークを選択する。
GPS情報画面になります。



ポインタ　　GPS情報画面

5

PAGEボタンを押すと地図画面に戻り、修正した位置が表示されます。

オプション設定

用途や好みにより音声案内の方法やルート計算方法などの設定を変更することができます。

1 MENUボタンを押し、『オプション』を選択する。

2 オプション設定画面が表示されます。

設定の各項目画面については次のページを参照してください。

知　識

・設定画面の各項目をリセット（工場出荷状態）するには、リセットしたい項目を選択してMENUボタンを押し、『設定リセット』を選択して画面の指示にしたがってください。

全般

画面の色や音声案内の方法などを設定できます。

色設定

背景と文字の色を設定できます。
自動にすると時刻設定の日の入り・日の出時間を参考に自動的に色を変更します。

暗および自動（夜間）

明および自動（昼間）

音声

音声案内の設定ができます。

項目	内　容
ガイダンス＆ステータス	ルート案内時の音声案内と衛星の受信状況を案内します。
ルートガイダンス	ルート案内時の音声案内をします。
SPEAKキーのみ	SPEAKボタンを押したときのみ音声案内します。ルート案内時以外では、進行方向を案内し、停止しているときは、衛星の受信状況を案内します。

注意音

画面にメッセージが表示されたときや音声案内が行われる前に、音が鳴るように設定できます。

単位

距離や高度を示す単位を設定できます。

タッチスクリーン音

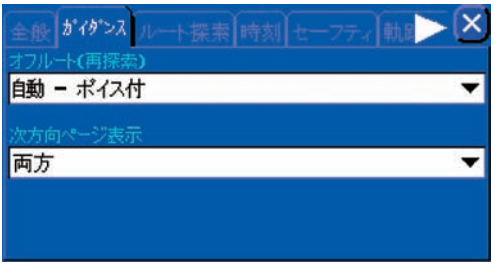
画面に触れたときにタッチ音が鳴るように設定できます。

キー押下音

PAGE、MENUなどの各ボタンを押したときに音が鳴るように設定できます。

ガイダンス

ルート案内時の案内地点の表示方法やルートから外れたときの案内方法を設定できます。



オフルート（再探索）

ルートから外れたときの再探索方法を設定します。

項目	内　容
指示	ルートの再探索を行うかメッセージを表示します。
自動-ボイス付	音声にて自動探索することを案内し、自動的にルートを再探索します。
自動-ボイス無	自動的にルートを再探索します。
オフ	ルートの再探索は行いません。

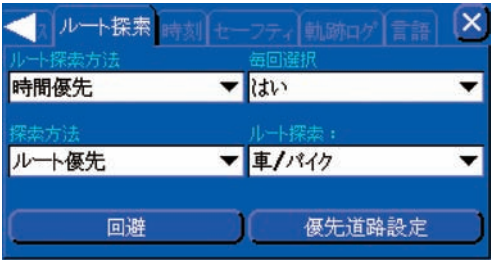
次方向ページ表示

次の案内地点での表示方法を設定できます。

項目	内　容
オフ	次の案内地点の表示を行いません。
SPEAKキーのみ	SPEAKボタンを押したときのみ表示します。
自動のみ	次の案内地点が近づくと表示します。
両方	次の案内地点が近づくと表示します。またSPEAKボタンを押しても表示します。

ルート探索

ルート探索画面の情報を元に、ルートを計算します。



ルート探索方法

ルート探索方法を設定できます。

項目	内　容
時間優先	目的地までの所有時間を最短で計算します。
距離優先	目的地までの距離を最短で計算します。
直行	目的地までを直線距離で案内します。
カスタム	優先道路設定をカスタムしているときに表示されます。**優先道路設定画面（P108）**で設定された内容に基づいて計算し案内します。

毎回選択

ルート探索を自動で行うか、探索方法の画面を表示するかを選択できます。

項目	内　容
はい	ルート探索方法の画面を表示します。
いいえ	ルート探索方法で設定した方法でルート計算します。

探索方法

目的地までのルートを計算するときに優先する条件を設定します。

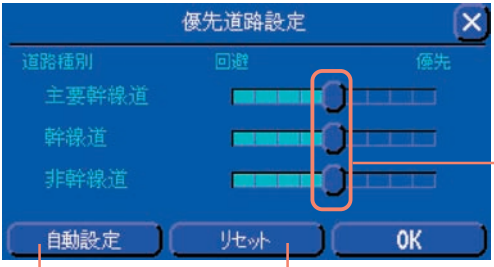
項目	内　容
最速計算	ルート探索にかかる時間が最短になります。
計算優先	最速計算に比べ時間がかかりますが、より良いルートが計算されます。
ルート優先	最適ルートより計算時間は短くなりますが、ルートを優先した計算が行われます。
最適ルート	ルート計算に時間がかかりますが、最適なルートが計算されます。

ルート探索

本製品を使用する車両などを設定できますが、『車/バイク』以外の設定は行わないでください。適切なルート案内ができなくなります。

優先道路設定

ルート計算する方法をお好みに応じて設定することができます。
スライドバーを左右に動かして設定してください。



スライドバー

設定がリセットされる

今までの運転習慣を考慮
して自動的に設定

時刻

時間表示の設定や日時の確認ができます。

時間表示

時間の表示を12時間表示または24時間表示に選択できます。

サマータイム

サマータイムを設定できます。

日付

GPSからの情報を元に表示されます。
変更はできません。

タイムゾーン

日本国内では『東京』に設定してください。

時刻

GPSからの情報を元に表示されます。
変更はできません。

日の出・日の入

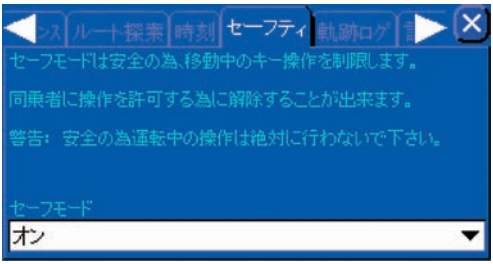
GPSからの情報を元に表示されます。
変更はできません。

知　識

・GPS衛星からの電波を受信できない場所では、日付、時刻、日の出・日の入の表示が誤差が生じることがあります。

セーフティ

安全のため走行中の操作を制限します。
走行中の画面操作やボタン操作は大変危険です。安全のため必ずセーフモードはオンの状態で使用してください。

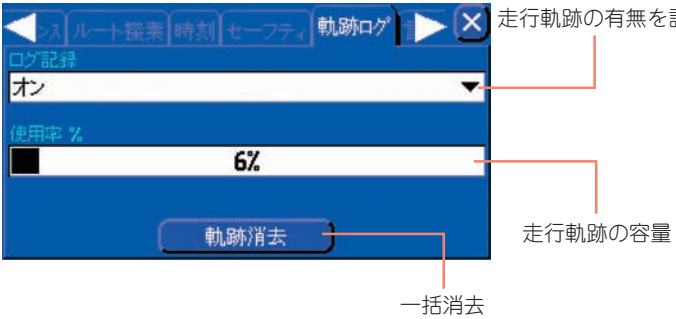


知　識

・セーフモードがオンの状態でも停止中は操作ができます。

軌跡ログ

地図上に走行軌跡の有無を設定することができます。また現在の軌跡容量を確認できます。軌跡の容量がいっぱいになると、古い軌跡から消去されます。軌跡は一括消去することもできます。



知　識

・走行軌跡は、最低3個以上のGPS衛星から電波を受信している必要があります。

表示言語の設定

表示する言語や音声案内を日本語または英語に変えることができます。

表示言語

各メニュー画面の表示を日本語または英語に選択できます。

音声言語

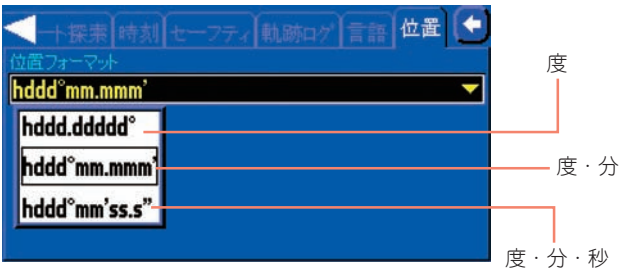
音声案内方法を日本語または英語に選択できます。

知　識

・表示言語を『English』にすると各メニューの表示が英語になりますが、地図上の文字は変わりません。

位置

表示する緯度経度の表示方法を設定できます。



GPS情報画面について

GPS情報画面では、GPS衛星からの電波の受信状態、位置精度、GPS衛星の場所などを表示します。

GPS情報画面を表示する

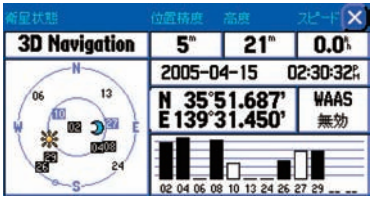
1

MENUボタンを押し、『情報』を選択する。

2

『GPS情報』を選択する。
GPS情報画面が表示されます。

GPS情報画面

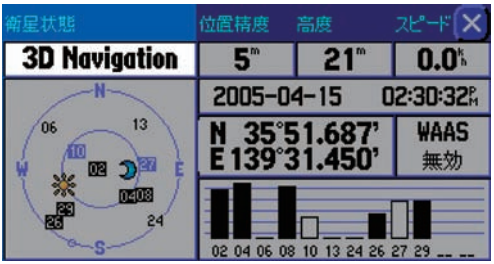


GPS情報画面の内容については次のページを参照してください。

GPS情報画面の説明

衛星状態

GPS衛星からの電波情報を元に受信状態を表示します。

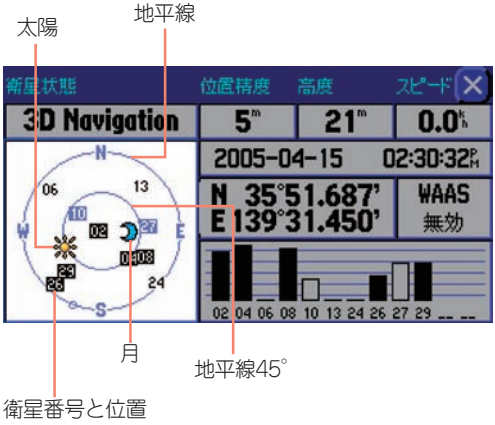


表示される内容は以下のとうりです。

表示内容	内　容
衛星探索中お待ちください	GPS衛星を探索中。
衛星探索中	GPS衛星からのアルマナック（暦）データを受信中。
測位中	GPS衛星からの電波の受信を行っています。
2D Navigation	3つのGPS衛星から電波を受信しているが、受信状態があまり良くなく、緯度と経度の2次元で測位しています。
3D Navigation	4つ以上のGPS衛星からの電波を受信し、受信状態がとても良く、緯度と経度と高度の3次元で測位しています。
衛星信号ロスト	GPS衛星からの電波が受信できなくなった。
受信状態が良くありません	測定に必要なGPS衛星からの電波を受信できない状態。
受信機使用不可	ナビゲーションユニットの初期化が正しく行われなかったり、GPS衛星に異常があり利用できないときに表示されます。電源を入れ直してください。
GPSオフ	『室内利用』を選択しているときに表示。

スカイビュー

現在位置から空を見上げた状態を表示します。また、GPS衛星の位置や月、太陽の位置についても表示します。

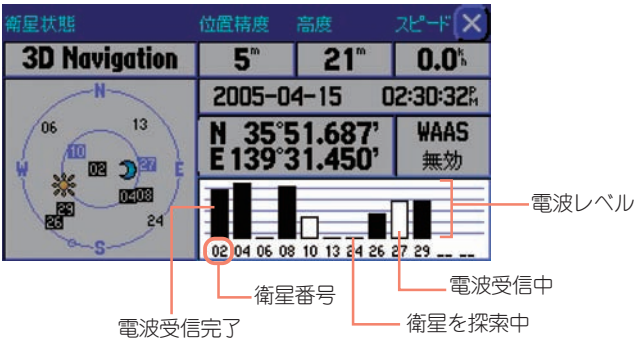


知　識

・スカイビュー画面を触れるかMENUボタンで、スカビュー画面をノースアップ、トラックアップに切り替えることができます。

シグナルバー

GPS衛星からの電波状況をグラフで表示します。



位置精度

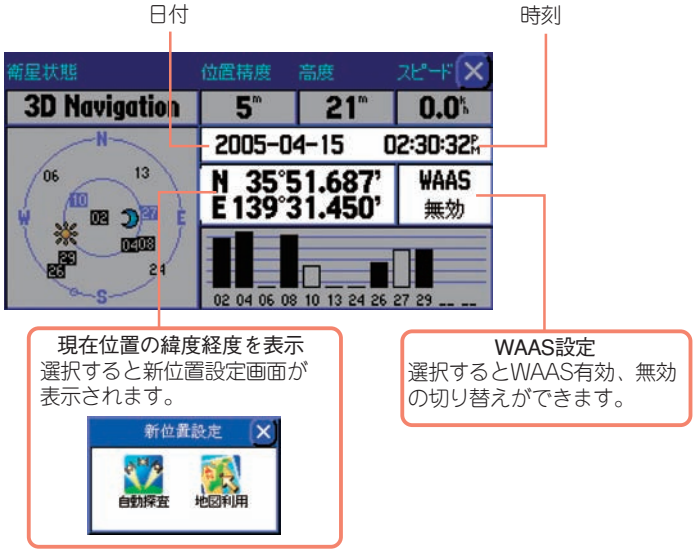
ナビゲーションが示す位置と実際の位置との誤差。

高度

現在位置の高度。

スピード

現在の速度。



知　識

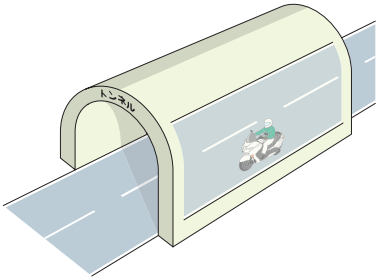
・WAAS（広域拡大システム）は、より正確な位置測定を行える機能ですが、アメリカにおいて有効な機能で日本では動作しません。（2005年4月現在）WAAS設定は無効で使用してください。

ナビゲーションシステムの動作について

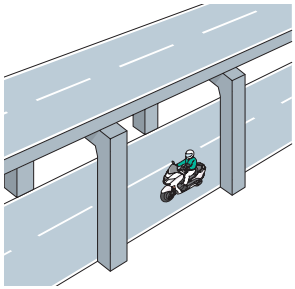
自車位置の誤差やナビゲーションシステムの動作は、GPS衛星からの電波状況に左右されます。

自車位置の誤差と動作について

・以下のような場所で、3つ以下のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、自車位置の誤差が大きくなり、場合によっては自車位置を表示できなくなります。（自車位置が？マークになり、衛星信号ロストのメッセージが表示されます。）

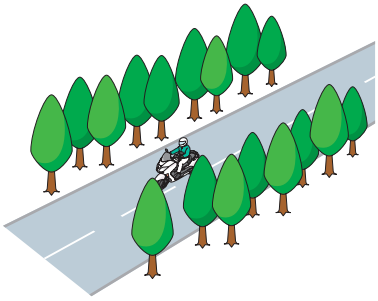


トンネルの中や屋内などの駐車場



2層構造の道路の下

高層ビルの群衆地帯



樹木など密集した間

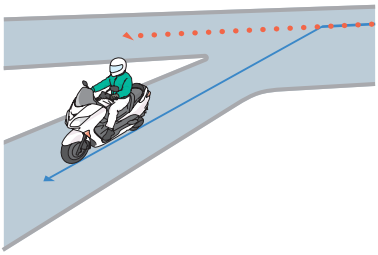
GPS衛星による誤差

・GPS衛星は、米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このときには測位の誤差が大きくなります。
・2次元測位のときは、3次元測位のときより誤差が大きくなります。
・GPS衛星の配置がわるいとき（衛星が同じ方向や同じ高さにあるとき）は、十分な精度が得られないときがあります。（GPSの測位は、自車の真上と東西南北の地平線ぎりぎりにある複数の衛星からの電波を受信したときに、最も良い精度が得られるようになっています。）
・GPS測位の高さ方向の精度は、水平方向に対して誤差が大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は受信ができないため、高さに関して十分な比較ができません。

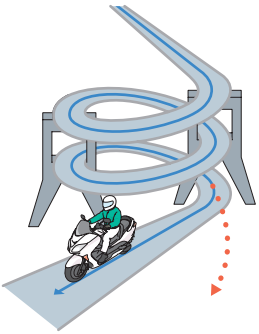
軌跡の誤差について

・以下のような場所では軌跡の誤差が生じるときがあります。

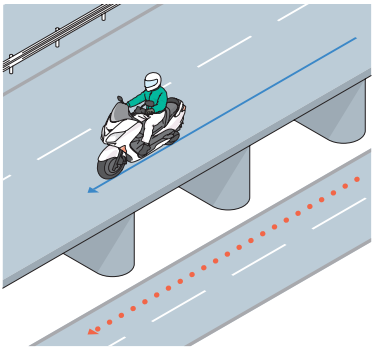
・角度の小さいＹ字道路を走行したとき。



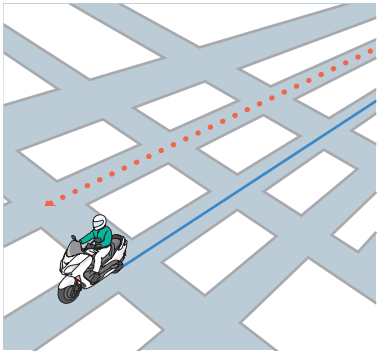
・ループ状の道路を走行したとき。



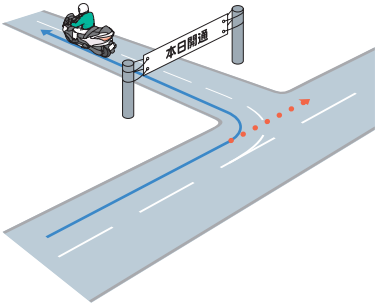
・道路が近接しているとき。



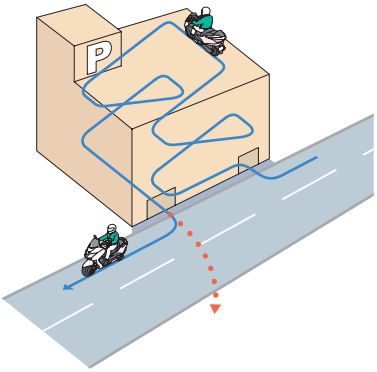
・碁盤の目状の道路を走行したとき。



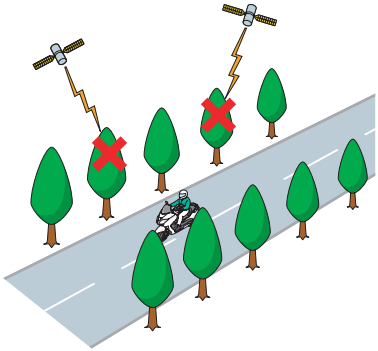
・地図情報にない新しい道路を走行したとき。



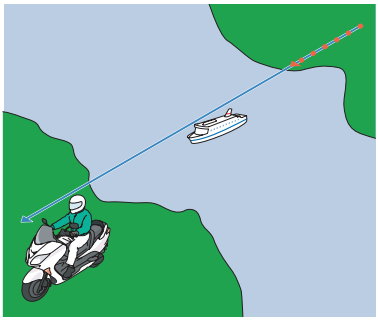
・立体駐車場などを走行したとき。



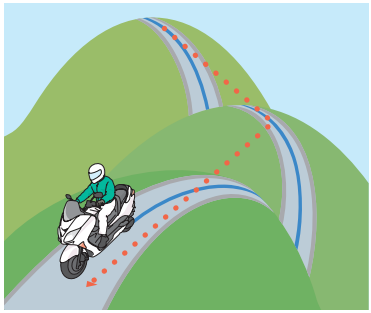
・GPS衛星からの電波が届かない状態が長く続いたとき。



・フェリーや車両運搬船などで移動したとき。



・勾配の急な山道など、高低差のある道を走行したとき。



地図/その他の情報について

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告無く新しい地図データに更新されることがあります。

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号平14総使、第396-87号)
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H･1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- 本品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号 04-4)
- 本品に使用している交通規制データは、2003年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 本品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社ゼンリンは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- 本品に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。
  したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されております。

システム内の情報

システムのバージョンを確認することができます。

1

MENUボタンを押し、『情報』を選択する。

2

『システム情報』を選択する。
システムの情報が表示されます。

システム情報

地図情報

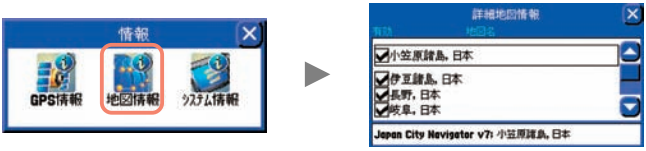
格納されている地図の内容を確認できます。

1

MENUボタンを押し、『情報』を選択する。

2

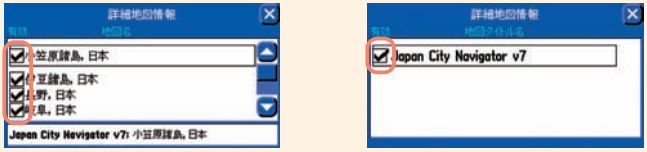
『地図情報』を選択する。
インストールされている地図情報の詳細が表示されます。



その後MENUボタンを押し地図タイトル表示を選択すると、インストールされている地図ソフト名が表示されます。

知　識

・地図情報画面でのチェックマークは外さないでください。



表示されるメッセージと内容

エラーが発生したり、動作が切り替わったときなど画面にメッセージが表示されます。

表示内容	内　容
データ転送終了	データの転送が終了し成功しました。
データベースエラー	ポイントやルートを保存できませんでした。
室内利用（GPSオフ）	室内利用に設定したとき。
衛星信号ロスト	衛星からの電波を受信できません。
ルートデータ転送完了	ルートデータの転送が終了しました。
ルートメモリが一杯です	ルート用メモリ（50ポイント）がいっぱいの状態です。不要なルートを削除してください。
ルートつめました	ルートが長すぎるため、ルートを切り捨てました。切り捨てたルートの先にも案内地点があります。
詳細地図がルーティングに対応してません	コンパクトフラッシュに格納されている地図が自動ルート機能をサポートしていません。道路に沿ったルート探索が行われません。
ルートポイントメモリフル	ルート内にポイントを保存できません。ポイント（経由地）を減らしてください。
カード温度が許容範囲外です	コンパクトフラッシュの温度が使用範囲を越えています。
日の出、昼間モード切り替え	地図の表示が昼間モードに切り替わりました。
日の入、夜間モード切り替え	地図の表示が夜間モードに切り替わりました。
このルート名は既に使われています	既に使用されているルート名があります。別の名前を使用してください。
軌跡データ転送完了	軌跡データの転送が終了しました。
軌跡ログメモリフル	軌跡がいっぱいです。

表示内容	内　容
ポイントデータ転送完了	ポイントのデータ転送が終了しました。
ポイント用メモリフル	ポイント用メモリがいっぱいです。不要なポイントを削除してください。
ポイント名が既に存在する	既に使用されているポイント名があります。
地図がロックされています	ロック解除コードが登録されていない地図が格納されています。ロック解除コードを登録してください。
ルートの経由地が多すぎます	経由地が48カ所以上になっています。経由地を減らしてください。
Map Storage Error	コンパクトフラッシュに問題があります。地図の転送を行ってください。
Map Storage Error: Bad Format	コンパクトフラッシュを認識できません。別のデータが含まれている可能性があります。
Map Storage Error: Too Many Maps	複数のデータが入っているため、地図を表示できません。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に以下の項目をチェックしてください。
チェックしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症　　状	考えられる原因	処　　置
電源が入らない。	スイッチがOFFになっている。	スイッチをONにする。
	ハーネスまたはAC電源アダプタが接続されていない。	ハーネスまたはAC電源アダプタを接続する。
操作音または音声案内がでない。	ミニスピーカが確実に接続されていない。	ミニスピーカを確実に接続する。
	音量が消音になっている。	音量を調整する。
走行中、画面が動かない。または画面が消える。	室内設定になっている。	室外設定にする。
	GPS衛星からの電波が妨げられている。	電波の受信できる環境に移動してください。
	システムが不安定になっている。	電源を入れ直してください。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっている。	走行軌跡の設定を行う。
	GPS衛星からの電波が妨げられている。	電波の受信できる環境に移動してください。
画面が暗い。	画面設定が暗くなっている。	画面の明るさを調整する。
	輝度自動調整が働いている。	輝度自動調整を無効にする。
地図の詳細が表示されない。	地図情報画面でのチェックマークが外れている。	地図情報画面でチェックマークをつける。
	コンパクトフラッシュおよび地図が入っていない。	コンパクトフラッシュおよび地図を入れる。
	コンパクトフラッシュが壊れている。	新しいコンパクトフラッシュを入れて地図データを入れる。

症　　状	考えられる原因	処　　置
動作が不安定。	GPS衛星からの電波が妨げられている。	電波の受信できる環境に移動してください。
		PAGEボタンとMENUボタンを押しながら電源を入れてください。
GPS衛星の探索に時間がかかる。	GPS衛星からの電波が妨げられている。	電波の受信できる環境に移動してください。
文字入力画面で変換が表示されない。	システムが不安定になっている。	電源を入れ直してください。
画面の輝度自動調整が働かない。	輝度自動調整の設定が行われていない。	輝度自動調整の設定を確認する。
画面が反応しない。		タッチパネルの校正を行う。

主な仕様

ディスプレー	84×44 mm（305×160ピクセル）タッチパネル 256色LCD、自動バックライト調整機能付き
アンテナ	内蔵パッチアンテナ
使用電源	DC12V、AC100V（AC電源アダプタ使用）
消費電力	6W
寸法	143（W）×80（H）×50（D）mm
重量	420g
動作温度	-15～70℃
接続端子	専用ハーネス、AC電源アダプタ、USB端子
測位更新時間	約1秒
受信機	12並列チャンネル
インターフェイス	USB 1.1
その他	全密封ケース、日常生活防水 ただし、コンパクトフラッシュのカバーが閉じているとき

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

A

AC電源アダプタ 28, 32, 33

G

GPSアンテナ 23, 24
GPS機能 34
GPS衛星 22, 34, 84, 102, 109, 110, 112, 114, 116, 118

W

WAAS 115

Z

ZOOMボタン 45

ア

明るさ調整バー 35
アタッチメントキット 18, 27, 37
案内地点 21, 23, 41, 43, 80, 81, 83, 106

イ

イジェクトレバー 30, 31
位置情報 44
緯度経度 53, 102, 111, 115

ウ

迂回 89
迂回距離 89

エ

衛星状態 113
衛星信号ロスト 113, 116, 122
液晶タッチパネル 21, 23, 24

オ

オートズーム機構 21, 81, 96
オフルート 82, 82, 106
音声案内 21, 22, 23, 27, 37, 81, 104, 105, 111
音量調整画面 37

カ

カーソル 38
回避エリア 58, 60
回避道路 56, 57, 60

キ

輝度自動調整 35
距離を計測する 78

ケ

経由地追加 85, 86
現在位置の修正 102, 103
現在時刻 84

コ

コンセント 28
コントラスト 35
コントラスト調整バー 35
コントローラ 20, 21, 37, 45
コンパクトフラッシュ 21, 24, 29, 30, 31, 32

シ

自車位置 41
システム情報 120
自宅ポイント設定 47
室外利用 34
室内利用 34
ジャンル 63, 73, 74, 98
住所から探す 70
情報タブ 41, 43, 80, 100
初期画面 33
新位置設定 102, 103, 115
新地図ポイント設定 44

ス

推奨ルート 79
スクロール 45
スケール 41, 45, 96
スタート地点に戻る 94

セ

セーフモード 17, 110
製造番号 10
設定リセット 35, 104

ソ

走行軌跡 41, 110

タ

大切なメッセージ 33
タッチスクリーンの校正画面 36

チ

チェックマーク .....
48, 56, 58, 67, 75, 77, 78, 103, 121, 124
地図情報 117, 121
地図データの格納 29
地図の向き 46, 96
地図設定画面 95
地名を入力 66

ツ

ツールバー 41, 45, 46

ト

突起 30
トラックアップ 46
トリップメータ画面 82, 84

ナ

ナビゲーションユニット .....
..... 20, 21, 25, 26, 28, 32, 113

ノ

ノースアップ 46

ハ

ハーネス 26

ヒ

ピンマーク 56, 58

フ

部分拡大 45
ブラケット 20, 25, 26

ホ

ポインタ 41, 45, 68, 77, 103
ポインタを移動 .....
44, 47, 48, 49, 56, 58, 63, 67, 75, 78, 103
ポイントのマーク 50, 51
ポイントプレビュー画面 51, 52, 53
方位 66, 78, 84
方角マーク 41

マ

マジックテープ 27

ミ

ミニスピーカ 19, 27, 37

モ

文字入力画面 38, 52, 53, 61, 69, 90, 92

ラ

ライトセンサ 35

ル

ルート案内画面 82
ルート情報画面 83
ルートの保存 90
ルートリスト 91, 92
ルートを再計算 82, 94
ルート案内画面 82
ルート情報画面 82, 83
ルート名の変更 91, 92

レ

レバー 26

保証規定（必ずお読みください）

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内（お買い上げ日より1年間、ただしその期間内でも走行距離が2万kmまで）は、お買い上げ販売会社が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、**製品と本保証書をご持参のうえ、ご提示ください。**
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. **次のような場合は、保証期間内でも有料修理となりますので、あらかじめご了承ください。**
   （イ） **取扱説明書やラベル類による指示･禁止･注意事項に反したご使用方法による故障または損傷。**
   （ロ） **お買い上げ販売会社以外で修理･調整された場合。また故障の原因が本製品以外の機器にある場合。**
   （ハ） **所定以外の場所に取付けられた場合や、お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障または損傷。**
   （ニ） **業務用の長時間使用など、一般車輌以外に使用された場合の故障または損傷。**
   （ホ） **火災･塩害･ガス害･地震･風水害･落雷･異常電圧その他の天災地変による故障または損傷。**
   （ヘ） **本保証書のご提示がない場合。**
   （ト） **本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売会社名など所定事項の記入がない場合。または記載字句を書き換えられた場合。**
   （チ） **消耗部品（ヒューズ等）の交換。**
4. 本保証書は、日本国内において有効です。

※ この保証書は本書に明示した期間･条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいまして、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。おわかりにならない点はお買い上げの販売会社にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売会社にご相談ください。

修理メモ

製品保証書

この製品は、当社の厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で、万が一故障した場合には、本保証書記載内容により、無料修理をさせていただきます。詳細は裏面をご覧ください。
※修理は、お買い上げの販売会社へ必ず本保証書を提示のうえご依頼ください。
※本保証書は、★印欄に記入のない場合、無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合には、ただちにお買い上げの販売会社にお申出ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品番号	08A40-9G0-100		★製造番号 (SERIAL No.)
保証期間	お買い上げ日より 1年間 ただしその期間内でも走行距離が2万kmまでとします。		★お買い上げ日　平成　年　月　日 ★取付時走行キロ数　km ★取付車種名 ★取付車台番号
★お客様	ご芳名	様　TEL（　）	
	ご住所	〒	
★販売会社	店名・住所・TEL ㊞ またはサイン		

株式会社ホンダアクセス
埼玉県新座市野火止8丁目18番4号
TEL（048）477-2511（代）

・商品に関するお問い合わせ、ご相談はお買い上げの販売店にお願いします。

インターネットでホンダアクセスの情報をお伝えしております。
http://www.honda.co.jp/ACCESS/

08A40-9G0-1002-80
190-00257-09
Printed in Japan

© 株式会社ホンダアクセス 2005